JZ

EX-word

DATAPLUS 2

XD-ST4100G

取扱説明書

保証書付

本機をご使用になる前に

はじめに

基本を覚えよう

上手に使おう

学習用コンテンツを使おう

全辞典の紹介

お役立ち情報

・ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
・本書はお読みになった後も大切に保管してください。

CASIO

RJA518346-001V02

安全上のご注意

このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

⚠ **危険**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠ **警告**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⃠ ⃠記号は「してはいけないこと」を意味しています（左の例は分解禁止）。

● ●記号は「しなければならないこと」を意味しています。

⚠ 危険

アルカリ電池について

アルカリ電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに次の処置を行ってください。

1. 目をこすらずにすぐにきれいな水で洗い流す。
2. ただちに医師の治療を受ける。
   そのままにしておくと失明の原因となります。

⚠ 警告

煙、臭い、発熱などの異常について

煙が出ている、へんな臭いがする、発熱しているなどの異常状態のまま使用しないでください。そのまま使用すると、火災·感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. USBケーブルをはずす。
3. お買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に連絡する。

USBケーブルについて

USBケーブルは使いかたを誤ると、傷がついたり破損して、火災·感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。

- 重いものを乗せたり、加熱しない
- 加工したり、無理に曲げない
- ねじったり、引っ張ったりしない
- ケーブルやプラグが傷んだらお買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に連絡する

USBケーブルについて

濡れた手でUSBケーブルやプラグに触れないでください。感電の原因となります。

⚠ 警告

電池について

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。

- 分解しない、ショートさせない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
- 種類の違う電池を混ぜて使用しない
- 充電しない
- 極性（+と−の向き）に注意して正しく入れる

火中に投入しない

本機を火中に投入しないでください。
破裂による火災・けがの原因となります。

分解・改造しない

本機を分解・改造しないでください。感電・やけど・けがをする原因となります。
内部の点検・調整・修理はお買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口にご依頼ください。

医療電子機器に近づけない

ペースメーカーなどをご使用の方は、本機を胸部（胸のポケットなど）から離してご使用ください。ペースメーカーなどに磁力の影響を与えることがあります。
万一異常を感じたら直ちに本機を体より離し、医師に相談してください。

⚠ 注意

USBケーブルについて

USBケーブルは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- ストーブ等の熱器具に近づけない
- プラグを抜くときは、ケーブルを引っ張らない（必ずUSBケーブルのプラグを持って抜く）
- USBケーブルのプラグはコネクターの奥まで確実に差し込む
- 旅行などで長期間使用しないときは、USBケーブルのプラグをコネクターから抜く

電池について

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- 本機で指定されている電池以外は使用しない
- 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく

USBケーブル接続コネクター部への接続

コネクター部には、付属品以外のものを接続しないでください。火災、感電の原因となることがあります。

重いものを置かない

本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

⚠ 注意

表示画面について

- 液晶表示画面を強く押したり、強い衝撃を与えないでください。液晶表示画面のガラスが割れてけがの原因となることがあります。
- 液晶表示画面が割れた場合、表示画面内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症の原因となることがあります。
- 万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 目に入ったり、皮膚に付着した場合は、清浄な流水で最低15分以上洗浄したあと、医師に相談してください。

使用場所について

病院内や航空機内など、携帯電話の使用が禁止されている場所では使用しないでください。医療用電子機器など周辺の機器に影響をおよぼす恐れがあります。

大切なデータは控えをとる

本機やSDメモリーカードにパソコンから転送した内容は、パソコン側のデータも消去せずバックアップとして保管してください。本機の故障、修理などにより、記憶内容が消えることがあります。

⚠ 注意

磁気カードに近づけない

磁気カード（クレジットカード、キャッシュカード、プリペイドカードなど）と一緒に持ち歩いたり、保管したりしないでください。

本機は磁気を帯びた部品を使用しているため、磁気カードが使用できなくなることがあります。

イヤホン端子への接続

イヤホン端子には付属品以外は接続しないでください。

火災・感電の原因となることがあります。

イヤホンについて

イヤホンを差し込んだまま、本機をぶらさげたりしないでください。

落下によるけがの原因となることがあります。

音量について

イヤホンを使うときは音量に注意してください。

大音量で聞くと難聴の原因となることがあります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

その他の使用上のご注意

●本機は精密な電子部品で構成されています。データが正常に保持できなくなったり、故障の原因になりますので、以下のことに注意してください。

・液晶表示部に強い力を加えたり、ボールペンなど尖ったもので突いたり入力したりしないでください。表示部の液晶部分はガラスでできていますので、傷ついたり、割れることがあります。

・ボールペンなど尖ったものでキー操作しないでください。

・液晶表示部に強い力を加えたり、ボールペンなど尖ったもので突いたり入力したりしないでください。表示部の液晶部分はガラスでできていますので、傷ついたり、割れることがあります。

・分解しないでください。分解により故障した場合は、保証期間内でも有料修理となります。

・静電気が発生しやすい場所では使わないでください。

●極端な温度条件下での使用や保管は避けてください。

低温では表示の応答速度が遅くなったり、点灯しなくなったりします。また、直射日光の当たる場所や窓際または暖房器具の近くなど、極端に温度が高くなる場所には置かないでください。ケースの変色や変形、または電子回路の故障の原因になります。

●湿気やほこりの多い場所での使用や保管は避けてください。

水が直接かかるような使用は避けるとともに、湿気やほこりにも十分ご注意ください。電子回路の故障の原因になります。

●お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。

特に汚れがひどい場合は、中性洗剤に浸した布を固くしぼっておふきください。なお、シンナーやベンジンなどの揮発性溶剤は使用しないでください。キーの上の文字が消えたり、ケースにシミをつけてしまう恐れがあります。

あらかじめご承知いただきたいこと

●本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

●本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気付きのことがありましたらご連絡ください。

●本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できません。

●本書および本機の使用、故障・修理などによりデータが消えたり変化したことで生じた損害、逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

●取扱説明書に記載している画面やイラストは、実際の製品と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

もくじ

安全上のご注意 表紙の裏

本機をご使用になる前に

付属品を確認しましょう …… 10
初回の電池セットとセット後の操作 …… 11
ユーザー名機能について …… 15
電源を入れる・切る …… 16
バックライトについて …… 17
パソコンに接続する前のご注意 …… 18
この説明書の使いかた …… 19

はじめに

本機の特長 …… 20
各部のなまえとはたらき …… 24

基本を覚えよう

基本的な操作を覚えよう …… 30

上手に使おう

戻る/リストを押せば、ひとつ前の画面へ …… 62
よく使う辞典は辞典／モードキーで一発表示 …… 63
ことばからことばへ、辞典から辞典へ …… 65
発音も確かめられる音声機能 …… 72
解説や図などを見る …… 80
成句や複合語を見る …… 82
熟語を見る …… 83
用例を見る …… 84
文字の大きさを変える／ズームする／レイアウトを変える …… 85
その他の便利な機能 …… 90

学習用コンテンツを使おう

本機に収録されている学習用コンテンツ……127
学習機能：電子辞書でどこでも英会話……128
リスニング問題を解く：英語リスニング・トレーニング……136

全辞典の紹介

収録辞典の使いかた……140

お役立ち情報

こんなときには……166
こんな症状がおこったら………176
リセットするときは……178
電池を交換する……180
付録……184
設定の変更……194
仕様……197
さくいん……199
保証・アフターサービスについて……206
お客様ご相談窓口……208

付属品を確認しましょう

ご使用になる前に、以下の付属品がそろっているか確認してください。

●アルカリ単4形乾電池　2本
●USBケーブル
●専用イヤホン
●シリアルナンバーシール　2枚

※お買い上げになられた商品（特別梱包商品など）によっては、付属品が異なる場合があります。

■シリアルナンバーシールについて

本製品には、シリアルナンバーが印刷されているシールが2枚同梱されています。

シリアルナンバーは、オンラインサービスご希望の方がエクスワードホームページ（➔ **198**ページ）から登録をされる際に必要なものです。

2枚のシールは、以下のようにご使用ください。
- 1枚は、右欄に貼ってください。
- 1枚は、お客様控えとして大切に保管してください。

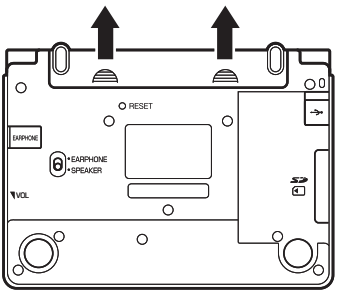
シリアルナンバーシールを
貼ってください

初回の電池セットとセット後の操作

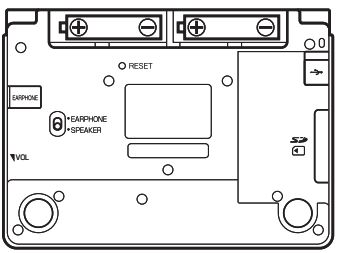
本機を使用する前に、同梱のアルカリ単4形乾電池2本を入れてください。

1 電池ブタを取り外す

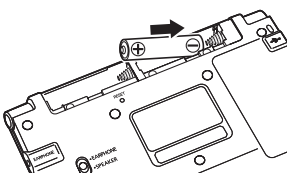
2 ヵ所の ⏏ 部分を押しながら矢印の方向へスライドさせます。



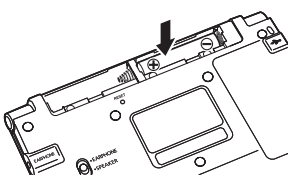
2 乾電池2本を入れ、電池ブタを取り付ける



① 電池の(−)極側をバネに押しつけながら



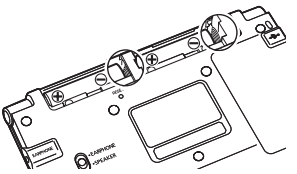
② (+)極側をケースに押し込みます。



次ページに続く

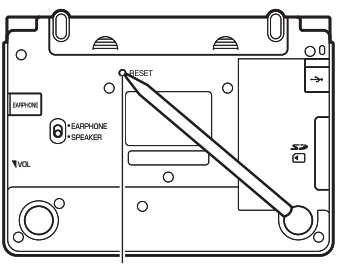
正しくセットされた状態

バネがはみ出したり、電池の下にもぐり込まず、まっすぐに縮められている状態



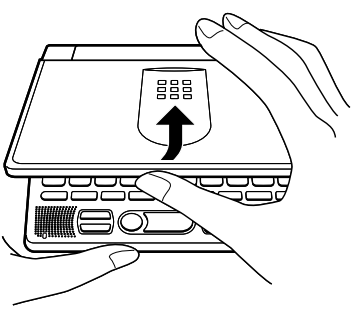
3 本体裏面にあるリセットボタンを押す

※つまようじや鉛筆など、先端の折れやすいものを使わないでください。故障の原因になります。

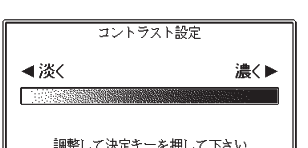


リセットボタン

4 中央部分に指をかけて、本機を開ける



コントラスト設定画面が表示されます。必要に応じて、◀または▶を押して画面の明るさを調整します。

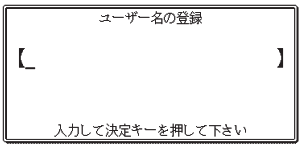


5 訳／決定 を押す

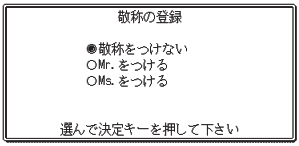
6 ユーザー名を登録するときは ▲ を押して「はい」の横に●を移動させて、訳／決定 を押す（7に進む）
ユーザー名を登録しないときは「いいえ」の横に●があることを確認して押す（11に進む）

※ユーザー名は、設定変更（環境設定）で登録／変更／削除が行えます。
➔ **15、196**ページ

7 ユーザー名を登録する
アルファベット大文字を26文字まで入力できます。▶ でスペースを入力することもできます。



8 訳／決定 を押す
敬称設定画面が表示されます。▲▼を押して希望の内容の横に●を移動させて、訳／決定 を押します。



9 パスワード（4桁の数字）を入力し、訳／決定 を押す
パスワード入力中に入力した数字を訂正したいときは、設定 削除 を押す

※パスワードは忘れないように、ご注意ください。

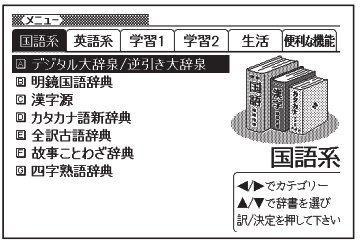
10 表示内容を確認する
入力した内容を登録しない場合は▼を押して「いいえ」の横に●を移動させて、訳／決定を押します。
入力した内容は消去され、7の画面に戻ります。戻る/リストを押して、6からの操作を行ってください。

次ページに続く

11 訳／決定 を押す

「登録中です」と表示された後、メニュー画面が表示されます。

※メニュー画面が表示されないときは、リセットを行ってください。➔ **178**ページ



- 付属の電池は、自己放電によりいくらか消耗している場合があります。「仕様」に記載されている使用時間に満たないうちに寿命となることがあります。ご了承ください。
- ご使用方法やSDメモリーカードの組み合わせによっては、電池寿命が著しく短くなることがあります。
- オキシライド乾電池＊などニッケル系一次電池を本機に使用しないでください。電池の特性と本機の仕様の不一致により、所定の電池寿命を満たさなかったり、誤動作の原因となることがあります。

＊『オキシライド乾電池』は、松下電器産業株式会社の商標または登録商標です。

- 辞書をひく操作の前に、必ず43ページをお読みの上、かな文字の入れかたをご確認ください。工場出荷時には「ローマ字かな入力」方式に設定されています。

ユーザー名機能について

■ユーザー名機能とは...

本機はメニュー画面と電源OFF時の画面（See you画面）内にユーザー名を表示する機能を持っており、電子辞書の所有者を特定することができます。
ただし、この機能の設定にはパスワードを登録する必要があります。
ユーザー名を設定しないままお使いになりますと、所有者以外の第三者の操作で、ユーザー名およびパスワードが、不用意に設定されてしまう恐れがあります。
一度設定されたユーザー名は、本機に記憶されたパスワードが判らなければ、変更はできません。
このようなことを防ぐため、所有者ご本人のユーザー名を設定しておくことをお勧めします。

■パスワードを忘れてしまった場合...

万一、設定したパスワードを忘れてしまいユーザー名の変更/ユーザー名の削除ができなくなった場合は、次の2点を最寄りのカシオテクノ修理相談窓口にお送りいただくか、カシオテクノ・サービスステーションまでご持参ください。解除手数料をお支払いの上パスワードを解除することができます。

1）保証書
2）電子辞書本体

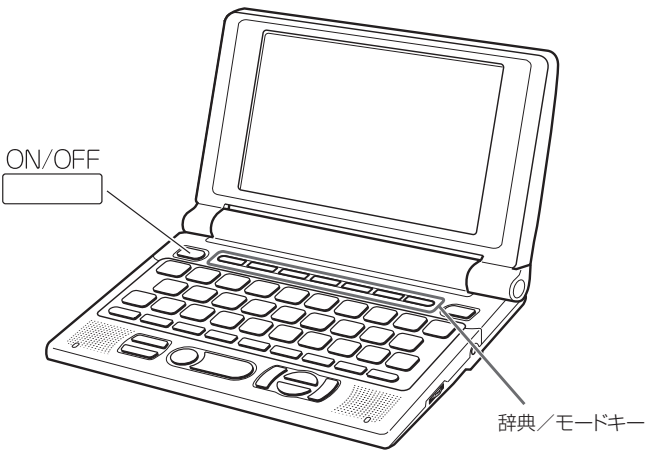
なお、保証書・電子辞書本体の2点がそろっていない場合は、パスワードの解除をすることができませんので、あらかじめご承知ください。
保証書はなくさないように、必ず保管しておいてください。

★お願い

設定したパスワードを忘れてしまうと、ユーザー名の変更/削除ができなくなってしまいます。設定したパスワードを忘れてしまった場合に備えて、下記の記入欄やメモなどに設定したパスワードを控え、大切に保管してください。

パスワード控え：

電源を入れる・切る



本機は、**開け閉めすることで電源の入・切**ができるようになっています。

■電源を入れる

本機を開けると、自動的に電源が入ります。

- 前回電源を切ったとき（あるいは自動的に切れたとき）と同じ画面が表示されます。
- 電池の無駄な消耗をさけるため、電源が入った状態で数分間何も操作をしないと、自動的に電源が切れます（オートパワーオフ）。
- 電源が切れているときに ON/OFF を押すと電源が入ります。

電源を入れるとともに、希望の辞典を表示するには

電源が切れているときに、辞典／モードキー（➔ **63**ページ）のいずれかを押すと、電源が入るとともに押したキーに対応する辞典の最初のページが表示されます。

■電源を切る

本機を閉じると、自動的に電源が切れます。

- 電源が入っているときに ON/OFF を押すと電源が切れます。

バックライトについて

薄暗い所で画面を見やすくするには、バックライトを点灯させます。
電池の消耗を少なくするために、必要がなければバックライトは消してください。

■バックライトを点灯させるには

バックライト を押します。

■バックライトを消すには

もう一度 バックライト を押します。

■バックライトの点灯時間

バックライトは、何もキー操作をしないと、約30秒後に自動的に消えます。

- 何かのキーを離さず押している場合でも、約30秒後に自動的に消えます。

■バックライトと電池寿命

- バックライトを頻繁に使うと、電池寿命が短くなります。
- 以下の電池寿命は、おおよその目安です（新品のアルカリ電池を使用し、使用温度25℃の場合）。

バックライト使用条件	電池寿命
1時間中4分入力・検索、55分表示、スピーカーで1分音声出力、バックライト点灯なし	約75時間
1時間中4分入力・検索、55分表示、スピーカーで1分音声出力、バックライト3分点灯	約60時間
1時間中4分入力・検索、55分表示、スピーカーで1分音声出力、バックライト15分点灯	約45時間
1時間中4分入力・検索、55分表示、スピーカーで1分音声出力、バックライト連続点灯	約20時間

パソコンに接続する前のご注意

本機とパソコンを接続する前に、用途に応じて必ず以下のソフトをパソコンにインストールしてください。

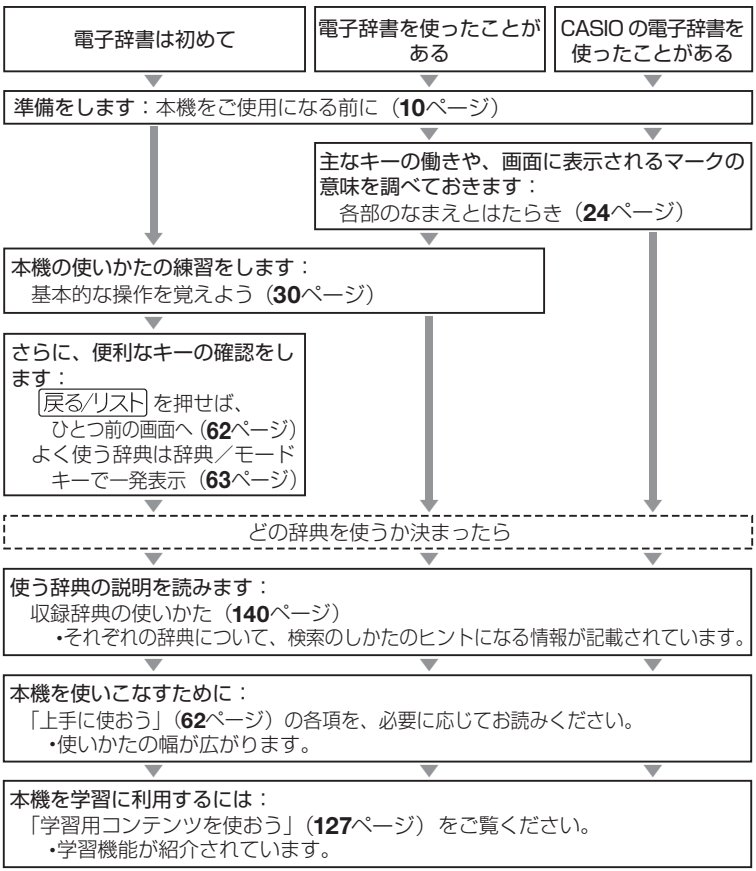
用　途	使用ソフト
エクスワードデータプラス、エクスワードデータプラス２対応ソフト（別売CD-ROM）をご利用の場合	「EX-wordライブラリーソフト」 •ご利用のソフトのCD-ROM内にあります。 •インストール方法はCD-ROMに付属の取扱説明書をご覧ください。
パソコンのテキストデータを本機で見る場合	「EX-wordテキストローダー」 •カシオ ホームページからパソコンにダウンロードしてください。 •インストール方法は、本書「EX-word テキストローダーをインストールする」（➔ **112**ページ）をご覧ください。

- インストール前に本機とパソコンを接続すると、誤動作の原因になります。
- ソフトをインストールすると、データ転送に必要な専用USBドライバーが自動的にインストールされます。

この説明書の使いかた

この説明書は、電子辞書ははじめてという方から、すでにCASIOの別の電子辞書を使ったことがある方まで、すべての方に本機を使いこなしていただけるように作られています。以下の図を参考にしてください。

•本書の用語はさくいん（➔ **199**ページ）で説明のあるページを調べることができます。



本機の特長

■ すぐれた検索方法あれこれ

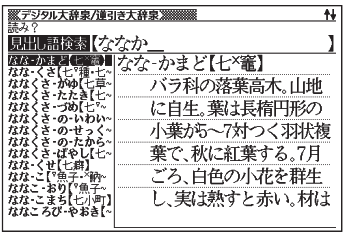
◆すぐ出るサーチ

調べたいことばの先頭の文字を入力すると、あてはまる候補を表示します。

➔ 35ページ

例

国語辞典で「ななかまど」を調べようとして、「ななか」まで入力したところで候補の中に「ななかまど」が現れています。



◆ジャンプ（ことばからことばへ・辞典から辞典へ）

意味や解説の画面の中で使われていることばを、同じ辞典や別の辞典にジャンプして調べることができます。➔ 65、67ページ

◆さらに検索

●画面分割検索

意味や解説などの画面を上下に分割して、ふたつの辞典を同時に表示できます。

➔ 69ページ

●絞り込み／語順指定検索

例文・成句検索候補をさらに絞り込んだり、単語の語順を指定して調べることができます。➔ 99ページ

◆スペル／原形候補検索

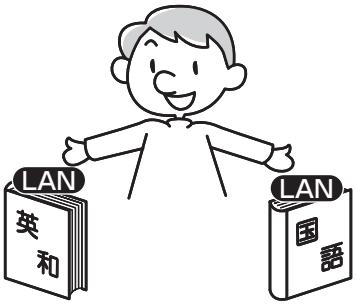
見出し語を検索するとき、スペルがうろ覚えでも、入力したスペルに近い単語を探すことができます。また、単語の変化形から原形の候補を探すこともできます。➔ 55ページ

◆複数辞書検索

調べたいことばを、いくつかの辞典をまとめて対象にして、検索できます。
➔ **92**ページ

例

「LAN」ということばを、このことばが載っている辞典すべて（英和辞典、国語辞典など）から簡単な操作で引き出すことができます。



■ 各辞典／モード共通の便利な機能

◆音声機能

単語/熟語/例文などの発音（ネイティブ音声·合成音声）を聞くことができます。
➔ **72**ページ

◆お気に入り機能

よく使う辞典などをお気に入りに登録することができます。➔ **97**ページ

◆ヒストリーサーチ機能

少し前に調べたことばを再度調べたいとき、検索の履歴（ヒストリー）から直接辞典を引くことができます。➔ **105**ページ

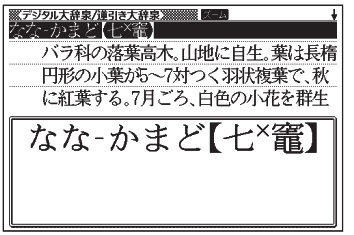
◆文字サイズ変更

画面に表示する文字の大きさを切り替えることができます。➔ **85**ページ
（本書に掲載の画面例は、とくに断りのない限り24ドット表示のものです。）

次ページに続く

◆ズーム機能

画面の文字を拡大表示することができます。画数の多い漢字の一画一画を確認するときなどに便利です。➔ **87**ページ



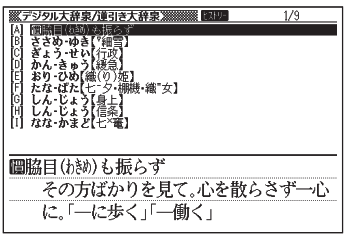
◆単語帳

調べた単語や例文、成句の中から、「覚えておきたい重要なもの」を単語帳に登録できます。また、覚えた単語や例文にチェックマークを付けることもできます。➔ **101**ページ

◆リスト件数表示

例文検索結果やヒストリーなどのリスト表示中に、候補の総数とその中での順番を示します。➔ **28**ページ

候補数9個のうち、反転している候補が1番目であることを表しています。

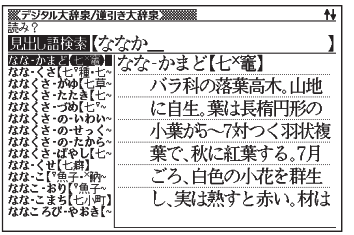


◆ガイド機能

各辞典の凡例（編集方針、利用のしかたなど）や収録内容の説明などを見ることができます。➔ **107**ページ

◆プレビュー表示

候補の一覧を表示しているときでも、反転している見出し語の意味の一部を、画面の右に表示します。➔ **28**ページ



◆レイアウト変更

一覧（リスト）や意味表示中の画面のレイアウトを変えることができます。
➔ **88**ページ

◆バックライト機能

薄暗い所でも使用できます。➔ **17**ページ

◆ライブラリー

いろいろな辞典やテキストファイルを、パソコンを使って本機に読み込むことができます。➔ **111**ページ

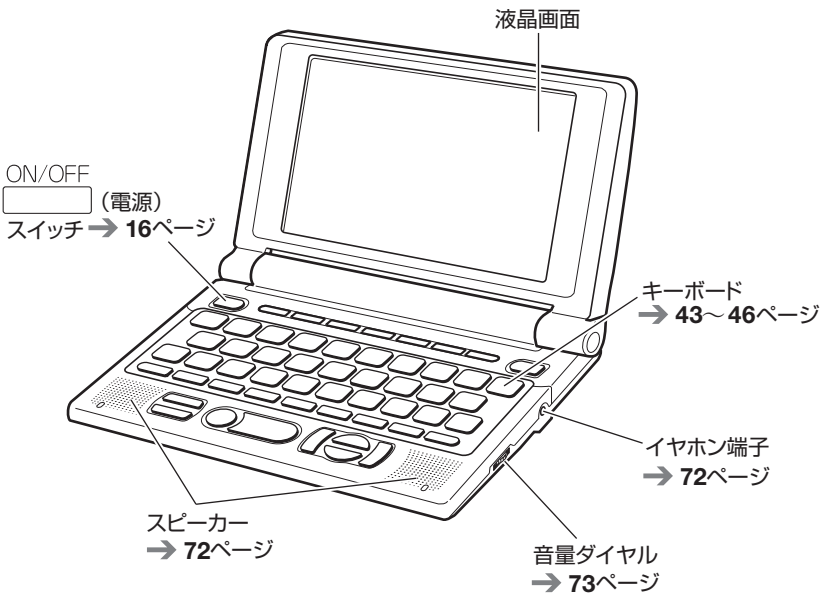
「本機の画面に表示される字体」について

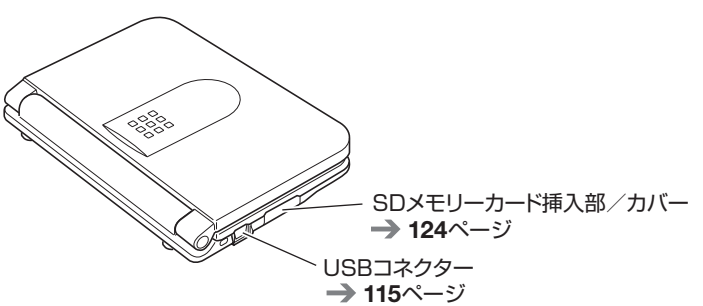
- 本機の画面に表示される字体はＪＩＳ Ｘ 0213：2004の漢字集合に準拠したフォントを使用しています。
  2004年改正で変更のあった字形に対応しています。
  例 「逢」→逢、「辻」→辻、「飴」→飴、「祇」→祇、「葛」→葛、
  「撰」→撰　など
- 本機の画面に表示される表･図は画面上での一覧性を重視して収録しており、一部に簡略化されたフォントを使用しています。また、表・図以外でも本機の表示ドット構成の都合により、簡略化された字体が表示されることがあります。

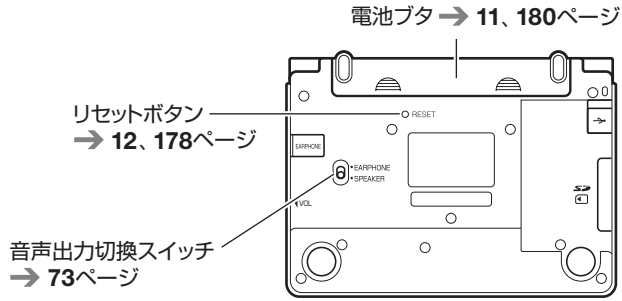
「データ中の商品名」について

- 本機に収録している辞典などのデータ中に掲載されている商品名は、各社の商標または登録商標です。

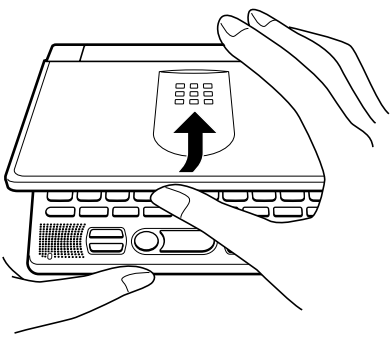
各部のなまえとはたらき







■ 本機の開けかた

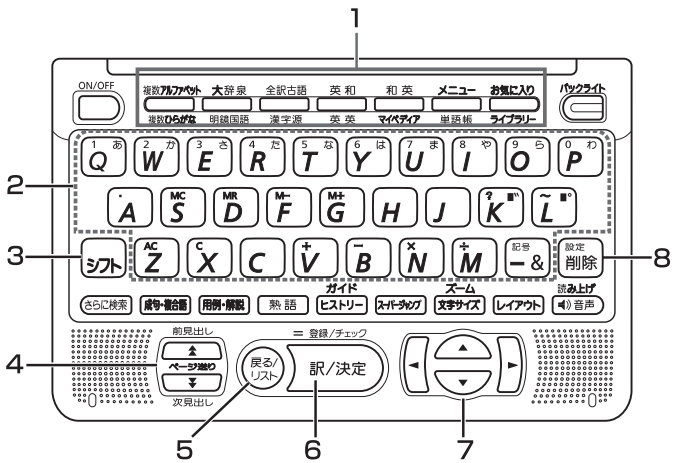


中央部分に指をかけて、開けます。

おもなキーのなまえとはたらき

ここでは、普段の操作によく使うキーを説明します。

•すべてのキーについての説明 ➔ **184**ページ



1 辞典／モードキー

それぞれのキーに登録されている辞典の最初のページを表示します。それぞれのキーには、ふたつの辞典などが登録されています。キーを押すごとに、ふたつの辞典などが切り替わります。

➔ **63**ページ

2 キーボード

文字や数字を入力するときに使います。➔ **43** ～ **46**ページ

3 シフトキー

- 「?」や「～」を入力するときに使います。➔ **46**ページ
- 辞典／モードキーに登録されているふたつめの辞典やモードを使うときに、まずこのキーを押してから辞典／モードキーを押す、という使いかたもできます。➔ **64**ページ
- 設定を変更するための操作で使います。➔ **195**ページ

4 ⏫ ⏬ **（ページ送り）キー**

- 画面の表示に続きがあるときに押すと、いま見えていない部分が表示されます。➔ **60**ページ
- いま調べていることばのひとつ前またはひとつ後のことばの意味を見たいとき、シフトを押し、離してから⏫または⏬を押します。➔ **60**ページ

5 戻る/リスト**キー**

ひとつ前の画面に戻るときに押します。➔ **62**ページ

6 訳／決定**キー**

調べたいことばを入力したり、項目を選んだら、このキーを押して先に進みます。➔ **32**、**37**ページなど

7 ▲ ▼ ◀ ▶**キー**

- カーソル（文字の下の横線）を左右に動かすときに◀ ▶を押します。➔ **47**ページ
- 白黒反転表示を前後左右に動かして希望の項目を選ぶときに▲ ▼ ◀ ▶を押します。➔ **32**ページ

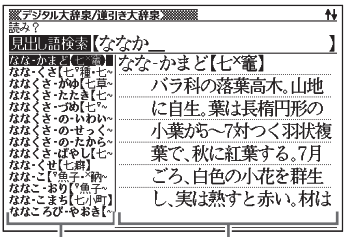
8 設定 削除**キー**

- まちがって入力した文字を訂正するときに使います。➔ **47**ページ
- 設定を変更するための操作で使います。➔ **195**ページ

画面の見かた

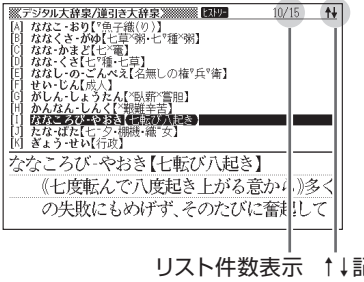
■ リスト（一覧）とプレビュー

すぐ出るサーチ（➔ **35**ページ）で検索すると、入力中の文字に該当することばの候補のリストが表示されます。また、反転表示されている候補のことばの意味、解説の一部が画面右側に表示されます（プレビュー）。

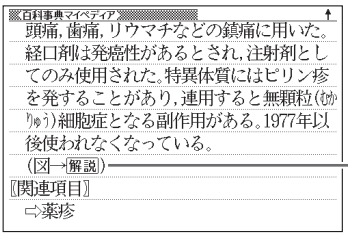


■ リスト件数と画面の続き表示

リスト件数表示は、候補の総数とその中での順番を示します。
↑↓記号は、画面の上下に続きがあることを示します。



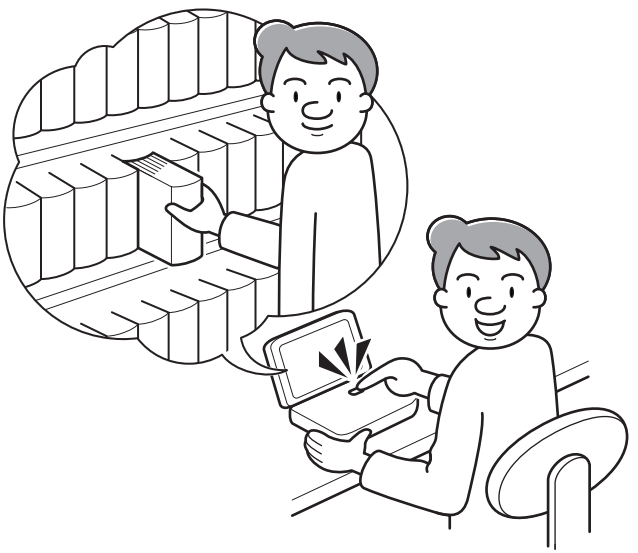
■ 意味や解説の画面で表示される記号



記　号	意　味
解説	そのことばの解説（図など）が収録されていることを示します。➔ **80**ページ
熟語	「漢字源」に、調べている漢字を含む熟語が収録されていることを示します。➔ **83**ページ
成語 成句	調べている単語を使った成句や複合語が収録されていることを示します。➔ **82**ページ 成句はモデルによっては、別売ソフトの使用時に表示されます。
用例	英語系の辞典などで、調べている単語を使った用例が収録されていることを示します。➔ **84**ページ
🔊	このマークの右または下の内容が、ネイティブの発音による音声で聞けることを示します。➔ **75**ページ
ﾄｩﾙｰﾎﾞｲｽ	この表示が出た場合、ネイティブによる発音で音声を聞くことができます。➔ **74**ページ
読み上げ	この表示が出た場合、合成音声による発音を聞くことができます。➔ **77**ページ
音声ｻｰﾁ	画面の中に英単語があって、発音を聞く操作をすると表示されます。➔ **75**ページ
英 語など、言語を示す記号	どの言語の発音のルールにしたがって発音されるかを示します。➔ **79**ページ
⇨ ⇦	同じ辞典の中に、そのことばを含む別のことばや、関連項目などが収録されていることを示します。➔ **66**ページ
ｼﾞｬﾝﾌﾟ	ジャンプ機能を使うと表示されます。➔ **66**、**68**ページ
ﾋｽﾄﾘｰ	ヒストリーサーチ機能を使うと表示されます。➔ **105**ページ
ｽﾞｰﾑ	画面をズームすると表示されます。➔ **87**ページ
ｶﾞｲﾄﾞ	ガイド機能を使うと表示されます。➔ **107**ページ
全表示 語 順 連 続	絞り込み／語順指定検索の使用時、表示のしかたを示します。➔ **99**ページ

基本的な操作を覚えよう

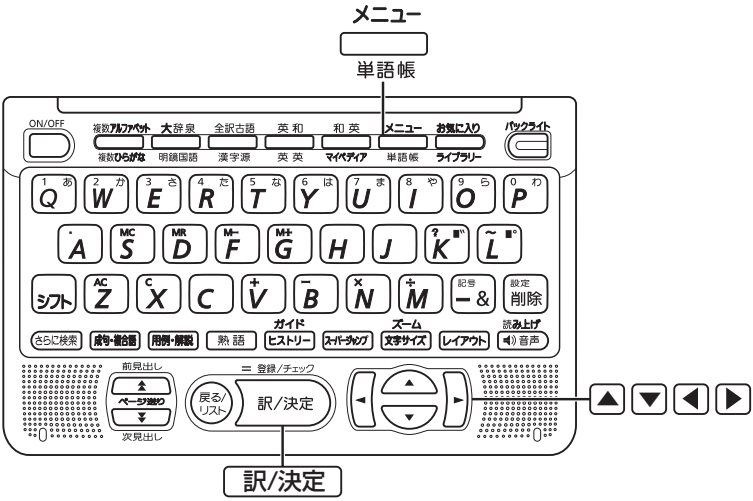
◆まず、辞典を選びます



いろいろな辞典が入っている電子辞書。
これが実際の辞典なら、本棚の前に立って、使いたい辞典を探すところ。
本機には、本棚の代わりに、中身の辞典をいくつかのカテゴリーに分類した「メニュー画面」があります。まずは、「メニュー画面」の使いかたを覚えましょう。

メニューから辞典を選ぶ

■ 使うキー



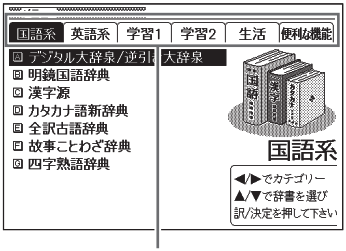
操　作	画　面

本機を開ける

電源が入り、前回電源を切る直前の画面になります。

メニュー
単語帳
を押す

メニュー画面

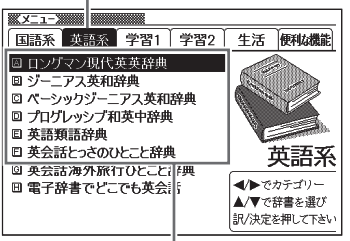


「国語系」「英語系」などのカテゴリー（分類）

次ページに続く

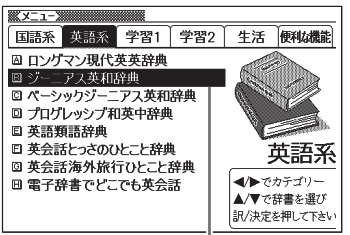
◀ ▶でカテゴリーを選ぶ

「英語系」の辞典を探すとき



「英語系」の辞典一覧

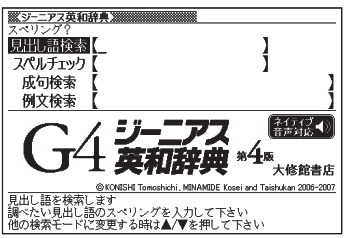
▲ ▼で辞典を選ぶ



「ジーニアス英和辞典」を見るとき

訳／決定を押す

「ジーニアス英和辞典」の最初のページ

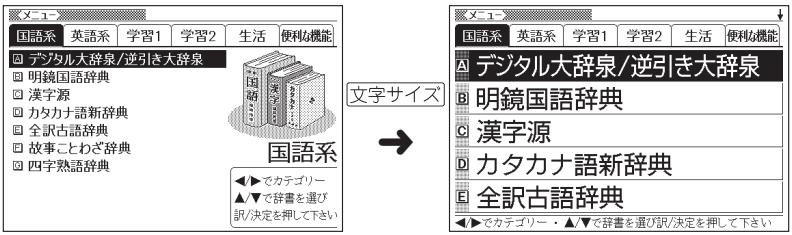


- このまま数分間なにも操作しないと、自動的に電源が切れます。電池の無駄な消耗を防ぐためです。
- 本機を閉じても、電源が切れます。もう一度開けると同じ画面になります。
- メニュー／単語帳 を押して、別の辞典を探すことができます。

■ メニューを拡大する

メニューを拡大して、見やすくすることができます。
メニュー画面で、文字サイズを押します。

例 国語系のメニュー画面で



もう一度文字サイズを押すと元のメニュー画面に戻ります。

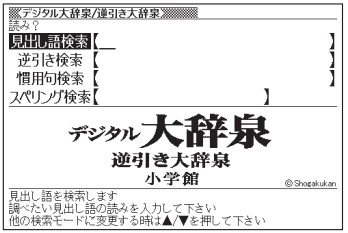
- 辞書の一覧に続きがあるときは、拡大画面右上に↓マークが表示されます。
- ▲ ▼で辞典を選び、訳／決定を押します。
- ⏫ ⏬を押すと、画面単位で上または下に送ることができます。
- 拡大画面で◀ ▶を押すと、拡大されたままカテゴリーが切り替わります。

各辞典の「最初のページ」について・・・・・・・・・

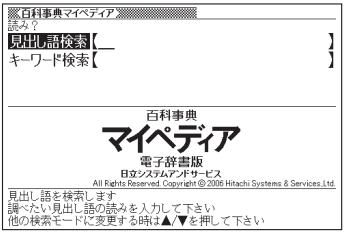
それぞれの辞典の「最初のページ」は、その辞典への入り口。
ここで、実際に調べたいことばを入力したり、目次感覚で希望の見出しを選んだりして辞典の中へと入っていきます（検索します）。

■「最初のページ」あれこれ

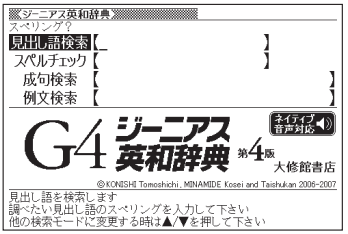
国語辞典の場合



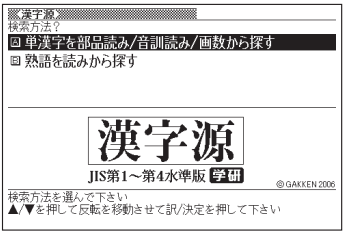
百科事典の場合



英和辞典の場合



漢和辞典の場合



収録辞典のほとんどで、「最初のページ」の使いかた（検索のしかた）は4つのパターンのどれかにあてはまります。
4つのパターンを覚えれば、いつでも簡単に本機を使うことができます。

では、基本の4パターンを代表的な辞典で練習してみましょう。

検索のしかたの基本4パターン

検索のしかたの基本4パターンとは、

パターン1 ▶ **調べたいことばの最初の何文字かを入力** → **このページ**
パターン2 ▶ **調べたいことばを全部きちんと入力** → **37ページ**
パターン3 ▶ **見出しをたどる** → **39ページ**
パターン4 ▶ **いろいろな条件を入力する** → **41ページ**

です。

- 辞典によっては、これらのパターンにあてはまらない特殊な検索のしかたがあります。それらについては、「**収録辞典の使いかた**」(→**140**ページ)で、個別に説明します。
- 一部の辞典では、調べたいことばを入力するのではなく、キーワードを入力して、関連する項目を探し出すことができます。→キーワード検索**90**ページ

パターン1 ▶

■ 調べたいことばの最初の何文字かを入力

調べたいことばの最初の文字を入力するだけで検索結果の画面に切り替わります（すぐ出るサーチ）。

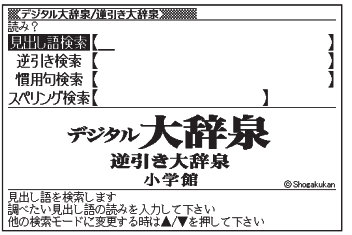
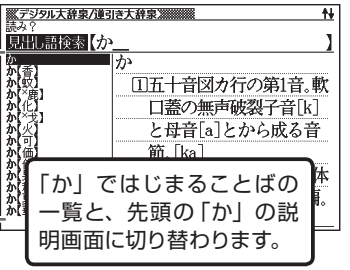
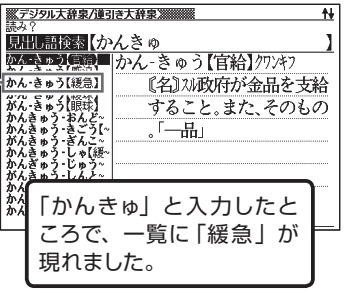
- それぞれの辞典で、日本語の入力が必要なときは「かな入力」に、アルファベットの入力が必要なときは「アルファベット入力」に、自動的に切り替わります。
- 文字の入力方法についてのまとまった説明 → **43**ページ
- 「すぐ出るサーチ」の機能をオフにする → **196**ページ

例 **「緩急」（かんきゅう）ということばの意味を「大辞泉」で調べるとき**

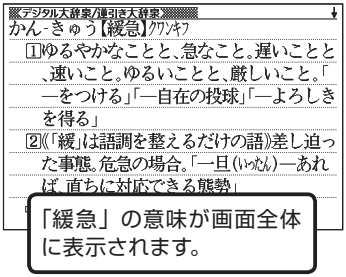
「デジタル大辞泉／逆引き大辞泉」の「最初のページ」から、次のように調べていきます。

- 「デジタル大辞泉／逆引き大辞泉」は、メニューの「国語系」の中にあります。

次ページに続く

操　作	画　面
▲▼で「見出し語検索」を選ぶ	
「か」と入力する K Aと押します。 • かなめくり入力のときはかを1回押します。 ➔ かなめくり入力**44**ページ	
「んきゅ」と入力する N N K Y Uと押します。 • かなめくり入力のときはわを5回、かを2回、そしてやを5回押します。	

▲▼で「緩急」を選び、訳／決定を押す



- 戻る/リストを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

パターン2▶

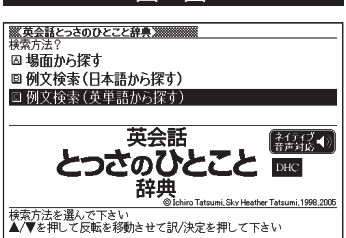
■ 調べたいことばを全部きちんと入力

- それぞれの辞典で、日本語の入力が必要なときは「かな入力」に、アルファベットの入力が必要なときは「アルファベット入力」に、自動的に切り替わります。
- 文字の入力方法についてのまとまった説明 ➔ **43**ページ

例「happy」という語を使った例文を調べるとき

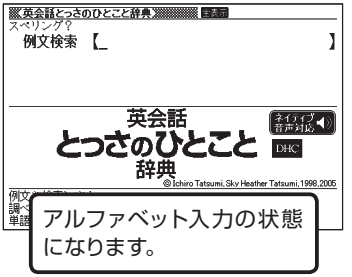
「英会話とっさのひとこと辞典」の「最初のページ」から、次のように調べていきます。

- 「英会話とっさのひとこと辞典」は、メニューの「英語系」の中にあります。

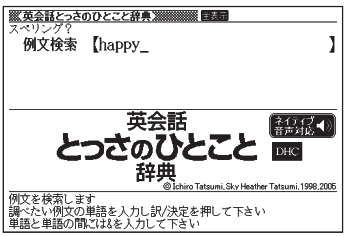
操　作	画　面
▲▼で「例文検索」を選ぶ	

次ページに続く

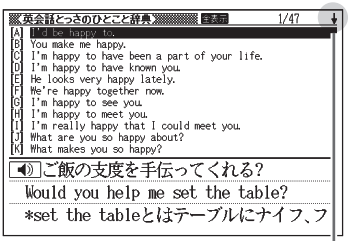
訳／決定を押す



「happy」と入力する
H A P P Yと押します。

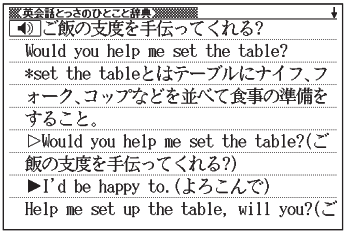


訳／決定を押す
あてはまる例文の一覧が表示されます。



「↓」があるときは、いま表示されている例文の先（下）にさらに続きがあります。

▲▼で調べたい例文を選び、訳／決定を押す



- 戻る/リストを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

パターン3▶

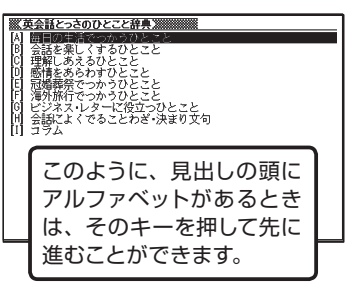
■ 見出しをたどる

辞典によっては、あらかじめ用意されている目次を追っていくだけで目的の情報にたどりつくことができます。

例 英語の発音を調べるとき

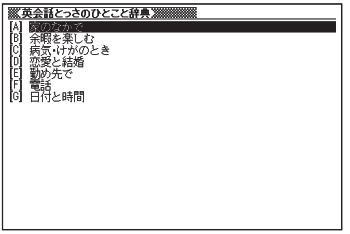
「英会話とっさのひとこと辞典」を使ってみましょう。
「最初のページ」から、次のように調べていきます。

- 「英会話とっさのひとこと辞典」は、メニューの「英語系」の中にあります。

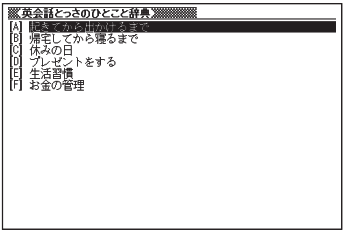
操　作	画　面
▲▼で「A 場面から探す」を選び、訳／決定を押す または、Aを押します。	

次ページに続く

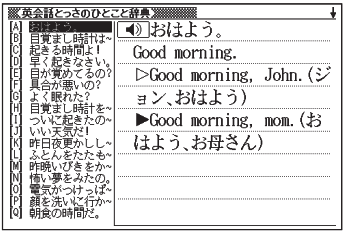
▲▼で「A 毎日の生活でつかうひとこと」を選び、訳／決定を押す
または、Aを押します。



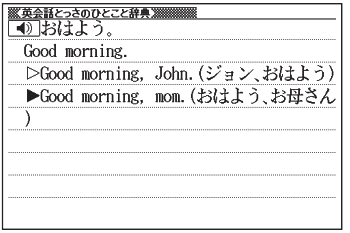
▲▼で「A 家のなかで」を選び、訳／決定を押す
または、Aを押します。



▲▼で「A 起きてから出かけるまで」を選び、訳／決定を押す
または、Aを押します。



▲▼で調べたいことばを選び、訳／決定を押す
または、調べたいことばの先頭のアルファベットを押します。
(「おはよう。」ならA)



• 戻る/リストを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

パターン4 ▶

■ いろいろな条件を入力する

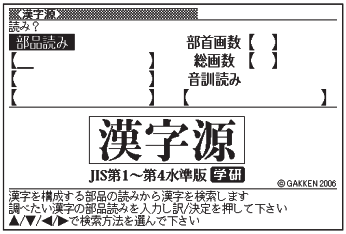
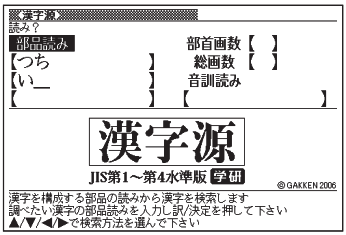
これは、ちょっと特殊な検索方法です。
「漢字源」という漢和辞典で漢字を調べるときなどに使います。
いろいろな条件を入力しますが、たくさん条件を入力するほど、目的の漢字が見つかりやすくなります。

• 文字の入力方法についてのまとまった説明 ➔ **43**ページ

例「戴」について調べたいが、部首がよくわからないとき

「漢字源」の「最初のページ」から、次のように調べます。

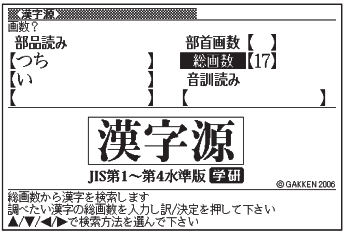
- 「漢字源」は、メニューの「国語系」の中にあります。
- この漢字には、土（つち）という字と異（い）という字が入っています。また、総画数は17です。これらが手がかりです。

操　作	画　面
「A 単漢字を部品読み／音訓読み／画数から探す」を選び、訳／決定を押す または、Aを押します。	
「部品読み」の最初の欄に「つち」、ふたつめの欄に「い」と入力する	

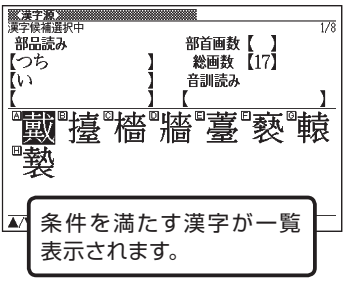
次ページに続く

▲▼◀▶で「総画数」の欄を選び、「17」と入力する

- 数字は、キーボードのいちばん上の列にあります。

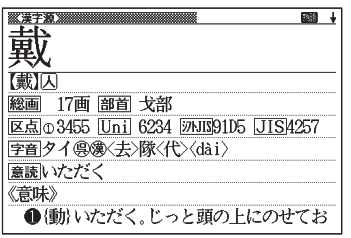


訳／決定を押す



◀▶で「戴」を選び、訳／決定を押す

または、Aを押します。



- この例では、ふたつめの部品読みに「い」ではなく「ことなる」と入力すると、総画数を入力しなくても目的の漢字が見つかります。
- 「戴」の部首が「ほこ」、とわかっているときは、部品読みに「ほこ」、つまり正式な部首名を入力してもかまいません。
- 「部首画数」を入力したときは、続いて部首を選びます。▲▼◀▶で部首を反転させ、訳／決定を押してください。
- 戻る/リストを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

文字の入力方法

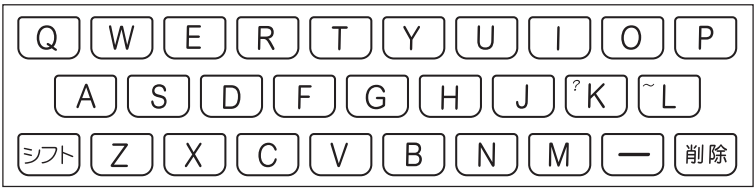
本機では、調べたいことばなどを入力する場合、辞典や入力項目によって、自動的に「ひらがな入力」（あいうえお・・・）、「アルファベット入力」（abcde・・・）、あるいは数字入力（1、2、3・・・）に切り替わります。ここでは、キーボードを使って文字を入力する方法を説明します。

■ ひらがなの入力：ローマ字かな入力

ローマ字かな入力とは、ひらがなをローマ字のつづりで入力する方法です。

- 本機は、お買い上げいただいたときはローマ字かな入力の状態になっています。

ローマ字かな入力のときに使うキー



- どのキーを押すかを調べるには ➔ 「**ローマ字／かな対応表**」**188**ページ

例

入力することば	押すキー
いんこ	I N K O
みかん	M I K A N N
さんぽ	S A N N P O または S A M P O
きょう	K Y O U
らっこ	R A K K O または R A X T U K O
えーる	E ー R U
とぅーるーず	T W U ー R U ー Z U

次ページに続く

■ ひらがなの入力：かなめくり入力

かな入力とは、「く」なら[か]を3回、というように携帯電話と同じ感覚でひらがなを入力する方法です。

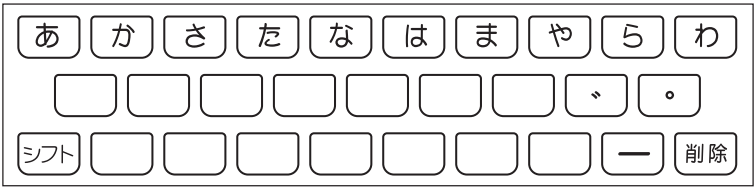
かな入力に切り替える

本機は、お買い上げいただいたときはローマ字かな入力の状態です。
かな入力にするには以下のようにして切り替えます。

操　作	画　面
シフトを押し、指を離して削除を押す	設定項目 ◉音声設定 ○環境設定 ○優先設定 ○単語帳設定 選んで決定キーを押して下さい
▲▼で「環境設定」を選び、訳／決定を押す	環境設定 ◉キー入力音設定　○入力設定 ○オートパワーオフ　○キーボード設定 ○コントラスト設定　○ユーザー名設定 ○すぐ出るサーチ設定 選んで決定キーを押して下さい
▲▼◀▶で「キーボード設定」を選ぶ 「キーボード設定」の横を●にします。	
訳／決定を押す	
▼で「かなめくり入力」を選んで訳／決定を押す	

- もとのローマ字かな入力に戻すには、上記の手順で「ローマ字かな入力」を選びます。

かな入力のときに使うキー



例

入力することば	押すキー
ものわかり	ま ま ま ま ま な な な な な わ か ら ら
きょう	か か や や や や や や あ あ あ
ぷろだくしょん	は は は ゜ ら ら ら ら ら た ゛ か か か さ さ や や や や や や わ わ わ わ わ
らっこ	ら た た た た た た か か か か か
えーる	あ あ あ あ ー ら ら ら

押すキーと押す回数

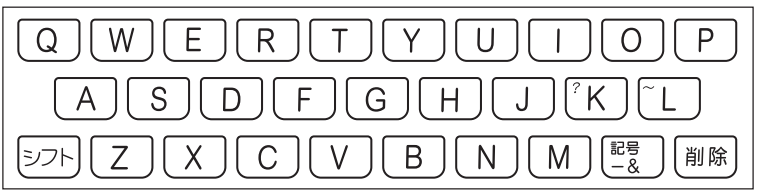
回数＼キー	あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ
1	あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ
2	い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	ゐ
3	う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	よ	る	ゑ
4	え	け	せ	て	ね	へ	め	ゃ	れ	を
5	お	こ	そ	と	の	ほ	も	ゅ	ろ	ん
6	ぁ			っ				ょ		わ
7	ぃ									
8	ぅ									
9	ぇ									
10	ぉ									

次ページに続く

■ アルファベットの入力

本機では、アルファベットはすべて小文字で入力されますが、検索に支障はありません。

アルファベット入力のときに使うキー



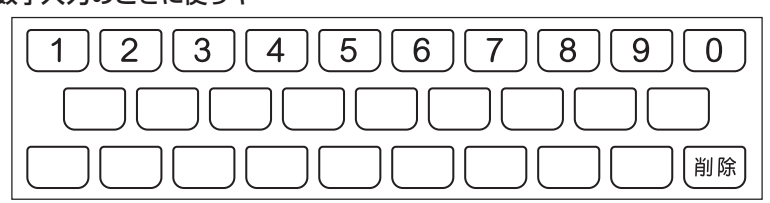
例

入力する文字、ことば	押すキー
internet	I N T E R N E T
?	シフト K （シフトを押し、離してからK）
～	シフト L （シフトを押し、離してからL）

■ 数字の入力

本機では、辞典での検索のときのほか、電卓を使うときも数字入力ができる状態になります。

数字入力のときに使うキー



■ 文字を直す

まちがって入力した文字は、次のようにして直します。

最後の文字を消すとき

設定 削除を押します。
押すごとに、最後の文字が消えていきます。

途中の文字を消すとき

◀ ▶でカーソル（_）を直したい文字の下に移動し、設定 削除を押します。

途中の文字を直すとき

本機は、お買い上げいただいたときは文字入力が「挿入」状態になっています。
「挿入」状態では、文字の修正は以下のようにします。

•「上書き」状態に変更するには ➔ **194**ページ

例 「なあかまど」を「ななかまど」に修正する

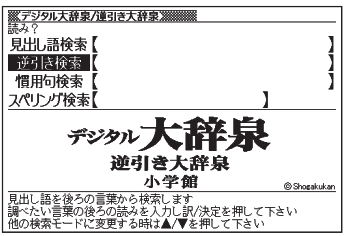
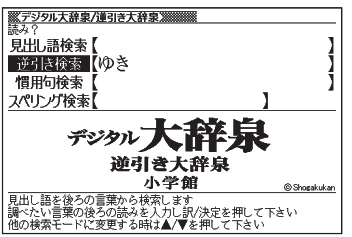
操　作	画　面
◀ ▶でカーソル（_）を直したい文字（あ）の下に移動する	
設定 削除を押す 「あ」が消えます。	なあかまど
「な」を入力する	なかまど
•「上書き」のときにこの操作をすると、最後の「な」が「か」に置き換わり、「ななまど」になります。	ななかまど

検索のしかた：国語辞典の場合

ここでは、「デジタル大辞泉／逆引き大辞泉」を使って、もう少し日本語の検索の練習をしてみます。

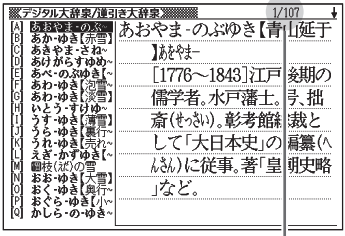
■ 最後が「○○」で終わることばを探す：逆引き大辞泉

最後が「雪」「行」など、「ゆき」で終わることばにはどんなものがあるでしょうか。
「デジタル大辞泉／逆引き大辞泉」の「最初のページ」から、次のように調べていきます。

操　作	画　面
▲▼で「逆引き検索」を選ぶ	
「ゆき」と入力する	

訳／決定**を押す**

「デジタル大辞泉」には、「ゆき」で終わることばが107ありました。



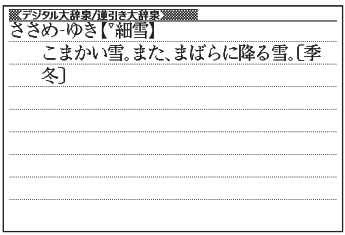
1/107 :「ゆき」で終わることばは全部で107。「あおやまのぶゆき」は、そのうちの1番目。

▲ ▼**で意味を調べたいことばを探す**

⏫ ⏬**を押すと、リストが画面単位で切り替わります。**

意味を調べたいことばを選び、
訳／決定**を押す**

または、先頭のアルファベット（A、B、Cなど）のキーを押します。



次ページに続く

■ ひとつのことばを手がかりに慣用句を探す：慣用句検索

慣用句検索のポイント

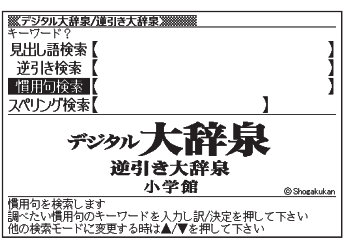
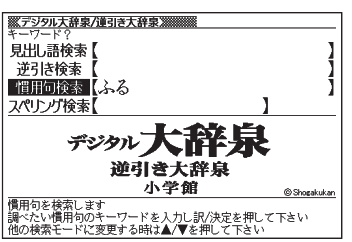
日本語にはどんな慣用句があるかを調べますが、全文を入力するのではなく、名詞や動詞の終止形を入力するのがポイントです。

例

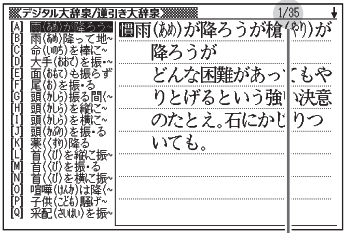
入力することば	見つかる慣用句
さる	「一難**去って**また一難」、「**猿**も木から落ちる」、など
にごす	「跡を**濁す**」、「お茶を**濁す**」、「立つ鳥跡を**濁さず**」、など

では、「ふる」と入力するとどんな慣用句が見つかるでしょうか。やってみましょう。

「デジタル大辞泉／逆引き大辞泉」の「最初のページ」から、次のように調べていきます。

操　作	画　面
▲▼で「慣用句検索」を選ぶ	
「ふる」と入力する	

訳／決定を押す



全部で35の慣用句が見つかりました。

•以下、自由に慣用句の意味を調べましょう。

■ 英語などのスペルで調べる：スペリング検索

「デジタル大辞泉」には、見出し語に英語などのスペルが付記されているものがあります。

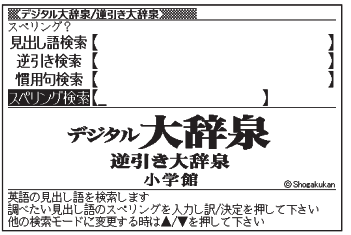
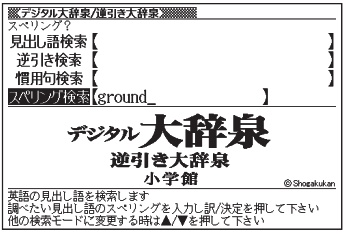
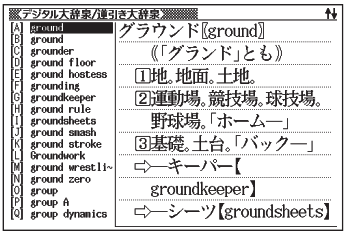
例 ダイヤモンド-ダスト【diamond dust】

本機では、日本語ではなく、英語などのスペルを入力して調べることもできます。

スペリング検索のポイント
ハイフン（-）やスペース（空白）は省略します。
（例：×diamond dust　○diamonddust）

「ground」と入力して意味を調べてみましょう。
「デジタル大辞泉／逆引き大辞泉」の「最初のページ」から、次のように調べていきます。

次ページに続く

操　作	画　面
▲▼で「スペリング検索」を選ぶ	
「ground」と入力する	
訳／決定を押す	

- 以下、リストからことばを選んで意味を調べてみましょう。
- 入力したスペルに一致したことばが1つしかない場合は、リストを表示せずに意味の画面になります。

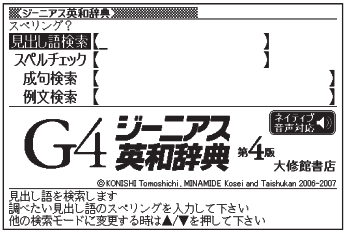
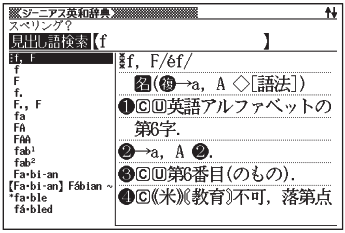
検索のしかた：英和辞典の場合

ここでは、「ジーニアス英和辞典」を使って、英和辞典の使いかたを練習してみます。

■ 調べたいことばを入力する：見出し語検索

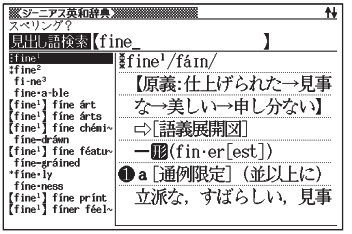
もっとも基本的な使いかたです。調べたいことばの最初の何文字かを入力します。
ここでは、「fine」ということばの意味を調べてみましょう。
「ジーニアス英和辞典」の最初のページから、次のように調べます。

- 「ジーニアス英和辞典」は、メニューの「英語系」の中にあります。

操　作	画　面
▲▼で「見出し語検索」を選ぶ	
「f」と入力する 「f」ではじまる語の一覧が表示されます。	

次ページに続く

続いて、「ine」と入力する
「fine」が見つかりました。



- 以下、リストでことばを選び、その意味を調べましょう。

スペル入力のポイント

- ハイフン (-) やスペース (空白) は省略します。
  (例 : ×heaven-sent　○heavensent)
- 複合語 (2語以上からなる見出し語) は、スペルを続けて入力します。
  (例 : ×absolute altitude　○absolutealtitude)
- 「&」は「and」と入力します。

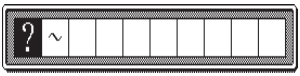
スペルを完全に覚えていないとき

スペルの記憶があいまいでも、不確かな部分は「?」や「~」で代用して検索できます。

- 「?」は、シフトを押し、離してからKを押して入力します。
- 「~」は、シフトを押し、離してからLを押して入力します。
- **「?」はひとつで一文字の代用です。(ワイルドカード)**
  (例:「subordinate」の下線のスペルがあいまいなとき ➔「sub?rdi??te」と入力)
- **「~」はひとつで連続する数文字の代用です。(ブランクワード)**
  (例 :「subordinate」の下線のスペルがあいまいなとき ➔「sub ~ te」と入力)

「?」や「～」を一覧から入力するには

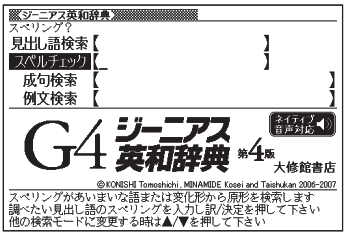
記号を押すと、記号選択画面が表示されます。



◀ ▶で入力したい記号を反転させ、訳／決定を押します。
何も入力しないで記号選択画面を閉じるには、戻る/リストを押します。

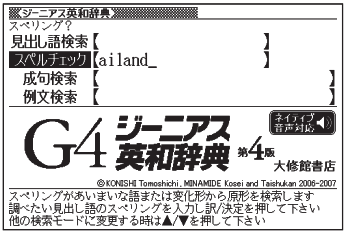
■ 英単語のスペルをチェックする：スペルチェック

スペルの不確かな単語を、適当に入力しても、本機がそれに近いスペルの単語を探してくれます。単語の意味と合わせて正しいスペルを調べたいときに、この検索方法が使えます。
ここでは、ailand（正しいスペルはisland）と入力してみましょう。
「ジーニアス英和辞典」の最初のページから、次のように調べます。

操　作	画　面
▲ ▼で「スペルチェック」を選ぶ	

次ページに続く

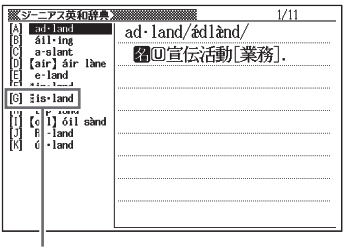
「ailand」と入力する



訳／決定を押す

スペルが「ailand」に近い単語のリストが表示されます。

目的の単語が見つからないときは、▼または⏬でリストの続きを見ます。



目的の単語が見つかりました。

- 以下、リストでことばを選び、その意味を調べましょう。
- スペルチェックの機能を使うと、入力したスペルに近い単語のほか、入力したスペル(活用形など)の原形と思われる単語の候補も表示されます。(必ず正しい原形が表示されるとは限りません。また、収録された見出し語にない単語の活用形などを入力しても原形は表示されません。)

「見出し語検索」から正確なスペルを調べるには

「見出し語検索」(➔ 53ページ) であいまいなスペルを入力しさらに検索を押す

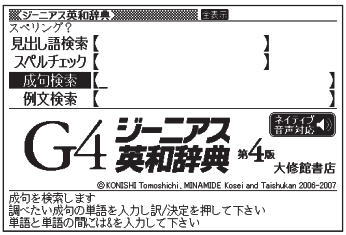
スペルチェック機能がはたらき、入力したスペルに近い単語のリストが表示されます。見出し語検索結果の一覧に、希望の見出し語が見あたらなかったときにご利用ください。

■ 英単語の成句（熟語）を調べる：成句検索

英語の単語をいくつか組み合わせてできる成句（熟語）の意味を調べることができます。

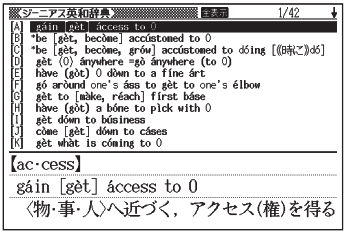
成句検索のポイント

成句で使われる単語を「&」でつないで入力します。
ここでは、「get」と「to」というふたつの単語を使ってできる成句を検索してみます。
「ジーニアス英和辞典」の最初のページから、次のように調べます。

操　作	画　面
▲▼で「成句検索」を選ぶ	
「get&to」と入力する	

次ページに続く

訳／決定を押す
「get」と「to」を使った成句のリストが表示されます。



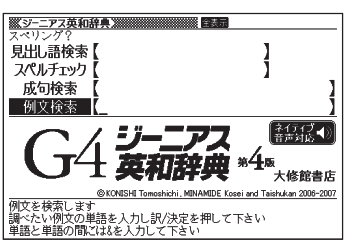
- 以下、リストで成句を選び、その意味を調べましょう。
- リストの候補数が多い場合、さらに単語を追加したり、単語の語順を指定して候補を絞り込むことができます。➔ 例文や成句の絞り込み検索 **99** ページ

■ 英単語を使った例文を調べる：例文検索

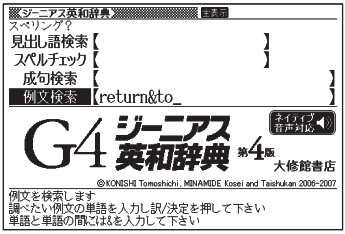
「ジーニアス英和辞典」に記載されている例文だけを拾い出すことができます。
ひとつまたはふたつ以上の単語を入力すると、入力した単語を使った例文が表示されます。

例文検索のポイント
ふたつ以上の単語を入力するときは、単語を「&」でつなぎます。

ここでは、「return」と「to」を使った例文を検索してみます。
「ジーニアス英和辞典」の最初のページから、次のように調べます。

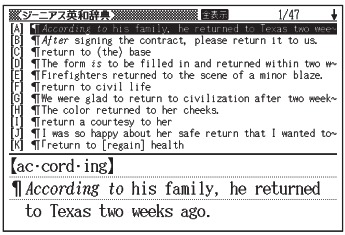
操　作	画　面
▲▼で「例文検索」を選ぶ	

「return&to」と入力する



訳／決定**を押す**

「return」と「to」を使った例文のリストが表示されます。



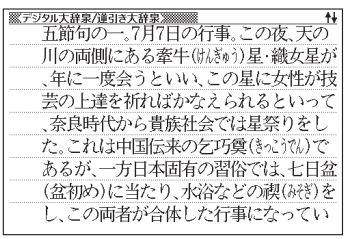
- 以下、リストで例文を選び、その意味を調べましょう。
- リストの候補数が多い場合、さらに単語を追加したり、単語の語順を指定して候補を絞り込むことができます。➔ 例文や成句の絞り込み検索 **99** ページ

検索結果画面での基本操作

ことばの意味や解説など、辞典の中身が表示されているとき、次の操作ができます。

■ 説明の続きを見る

意味や説明が画面に収まりきらないとき、画面右上に↑↓が表示されます。

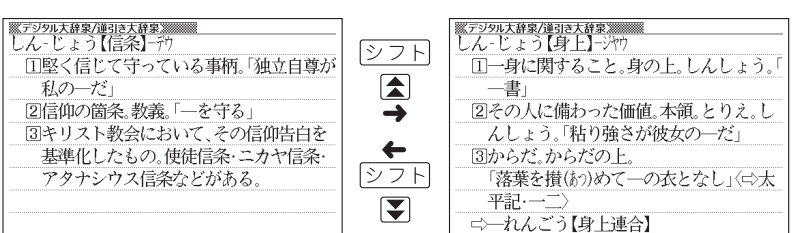


以下のキーで説明の前後を見ることができます。

キー	働き
▲ ▼	1行ずつ上へまたは下へと送る（行送り） 押し続けると、早く送ることができます。
⏫ ⏬	画面単位で上または下へと送る（ページ送り）

■ 前後の見出し語に切り替える

ことばの意味の画面で シフト を押し、離してから ⏫ ⏬ を押すと、ひとつ前またはひとつ後の見出し語の意味に切り替わります。



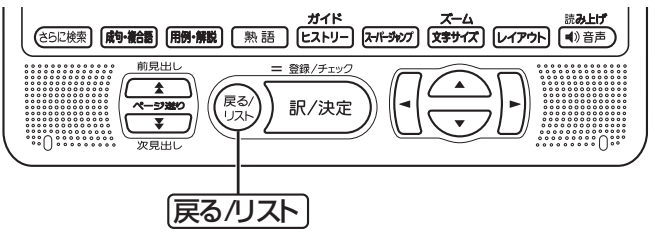
■ 別の辞典に切り替える

メニュー
単語帳
を押してメニュー画面に切り替え、そこから別の辞典を選びます。

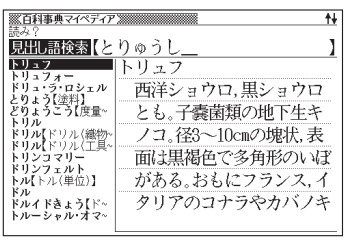
- 辞典／モードキーで一発切り替え ➔ **63**ページ

戻る/リストを押せば、ひとつ前の画面へ

誰しもミスはつきもの。
まちがったキーを押してしまい、思わぬ画面になってもあわてずに。
本機では、戻る/リストを押すとひとつ前の画面に戻ることができます。



たとえば・・・
百科事典で「素粒子」を調べたくて、見出し語検索に「そりゅうし」と入力したつもりが、まちがいに気づかないまま「とりゅうし」と入力したとします。
画面は、次のように、まったく思わぬ結果になります。



このときは、戻る/リストを押せば百科事典の最初のページに戻り、あらためて「そりゅうし」と入力し直すことができます。

よく使う辞典は辞典／モードキーで一発表示

メニュー（単語帳）を押し、メニュー画面から使いたい辞典を選ぶのが本機の基本操作です。

本機には、**メニュー画面を出さなくても、すぐに目的の辞典に切り替える**ことのできるキーがあります。まとめて、辞典／モードキーと呼びます。

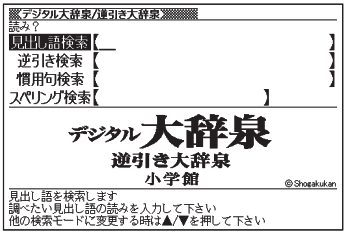
複数アルファベット	大辞泉	全訳古語	英和	和英	メニュー	お気に入り
複数ひらがな	明鏡国語	漢字源	英英	マイペディア	単語帳	ライブラリー

辞典／モードキーは全部で7つ。それぞれに、あらかじめよく使われそうな辞典が登録されています。ひとつのキーには、ひとつまたはふたつの辞典が登録されています。

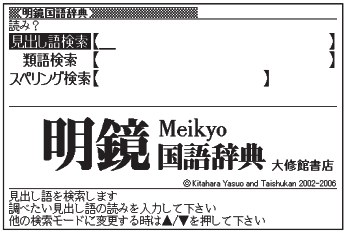
キーを1度押すとひとつめの辞典の最初のページになります。もう1度押すとふたつめの辞典の最初のページになります。

例

大辞泉（明鏡国語）　このキーを押すと →



もう一度押すと →



次ページに続く

• シフトを押し、離してから辞典／モードキーを押すと、最初にふたつめの辞典が表示されます。

「お気に入り」「ライブラリー」とは

辞典／モードキーには、「お気に入り／ライブラリー」キーがあります。これらには、お買い上げいただいたときには何も登録されていません。

- 「お気に入り」に好きな辞典を登録 ➔**お気に入り登録97**ページ
- 「ライブラリー」にパソコンから電子の本やテキストファイルをコピーして登録 ➔**ライブラリーを活用する111**ページ

モードについて

なぜ「辞典／モード」キーと呼ぶのでしょうか。

本機には、電子辞書ならではの機能として、ひとつのことばを複数の辞典で調べたり、電卓として使ったり、といった機能があります。これらを「モード」と呼んでいます。

本機には、以下のモードがあります。

「**複数辞書アルファベットで検索**」「**複数辞書ひらがなで検索**」「**複数辞書漢字で検索**」
➔ **92**ページ
「**単語帳**」➔ **101**ページ
「**ライブラリー**」➔ **111**ページ
「**電卓**」➔ **108**ページ

これらのモードのうち、「複数辞書アルファベットで検索」と「複数辞書ひらがなで検索」「単語帳」「ライブラリー」のモードが、あらかじめ辞典／モードキーに登録されています。

ことばからことばへ、辞典から辞典へ

意味や解説の画面から、**メニューに戻ることなしに**、検索を進めることができます。

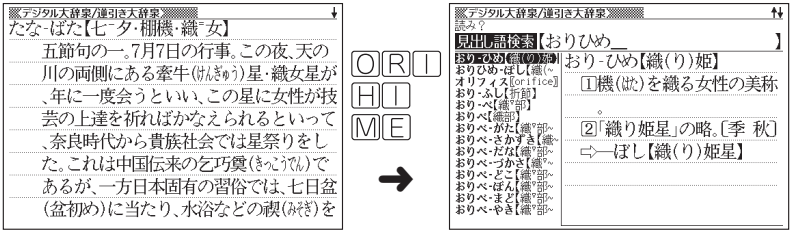
- 同じ辞典で別のことばへジャンプ ➔ このページ
- 別の辞典へジャンプ ➔ **67**ページ

同じ辞典で別のことばを調べる

■ 自分で入力して調べる

ことばの意味の画面で、同じ辞典を使って別のことばを調べたいときは、最初のページに戻る必要はありません。
そのまま、調べたいことばを入力します。

例 「デジタル大辞泉／逆引き大辞泉」の、「たなばた」の意味の画面で「おりひめ」と入力



- デジタル大辞泉など、最初のページで文字やスペルを入力してことばの意味を調べる辞典で、この操作ができます。

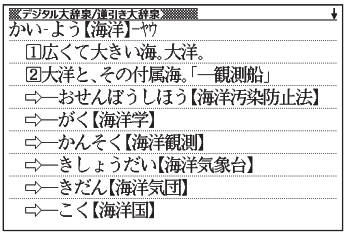
次ページに続く

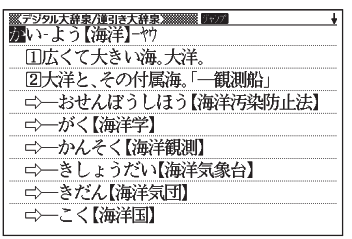
■ 画面に⇨や⇦が表示されているとき：スーパージャンプ

意味や解説の画面で、⇨や⇦の記号が表示されていることがあります。この記号は、同じ辞典の中に、そのことばを含む別のことばや、関連項目などが収録されていることを示しています。

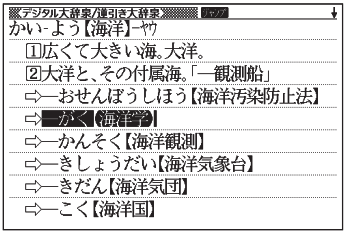
例 「デジタル大辞泉／逆引き大辞泉」の、「かいよう」（海洋）の意味の画面

この例の画面で、「かいようがく」（海洋学）の意味を調べるには、次のようにします。

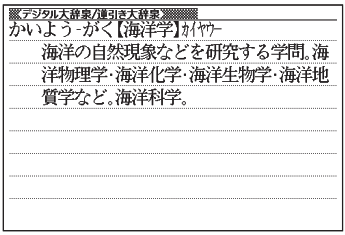


操　作	画　面
スーパージャンプ **を押す** 画面の上に ｼﾞｬﾝﾌﾟ が表示され、意味の説明の最初の文字が反転します。	

▲▼で「ーがく【海洋学】」を反転させる



訳／決定を押す
「海洋学」の意味の画面にジャンプします。



- ジャンプして表示された画面から、さらにジャンプできます。画面分割検索（➔69ページ）と合わせて連続10回までジャンプできます。
- 表や図を表示しているときはジャンプできません。

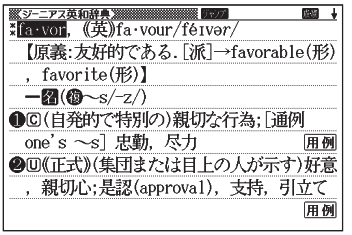
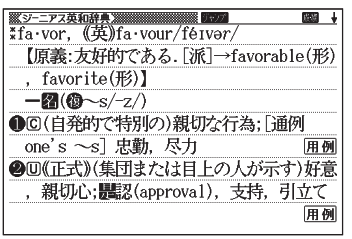
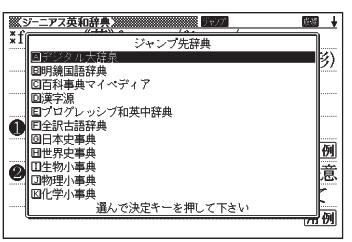
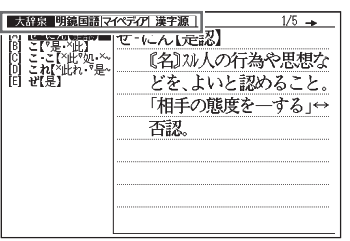
別の辞典にジャンプする:スーパージャンプ

同じことばでも、別のことばでも、メニューに戻らずに別の辞典にジャンプして調べることができます。

例「ジーニアス英和辞典」の、「favor」の意味の画面

この例の画面に表示されている、「是認」ということばの意味を「デジタル大辞泉」で調べるには、以下のようにします。

次ページに続く

操　作	画　面
スーパージャンプを押す 画面の上にｼﾞｬﾝﾌﾟが表示され、意味の説明の最初のことば（ここでは「favor」）が反転します。	
▲▼◀▶で「是」を反転させる • 日本語を調べるときは、１文字だけが反転します。２文字以上を反転させることはできません。	
訳／決定を押す ジャンプ先候補の辞典の一覧が表示されます。	
▲▼で「デジタル大辞泉」を反転させ、訳／決定を押す または、Ⓐを押します。 「是」を含むことばが検索されます。 • この例では、◀▶で別の辞典に切り替えることもできます。	

▲▼で「是認」を反転させ、訳／決定を押す

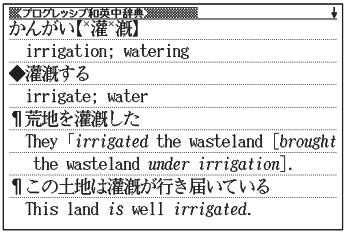
- ▲▼◀▶で、同じことば（**68**ページの例では「favor」）を選んでジャンプすることもできます。この場合、同じことばを別の辞典で調べることになります。
- ジャンプして表示された画面から、さらにジャンプできます。画面分割検索（このページ）と合わせて連続10回までジャンプできます。
- 表や図を表示しているときはジャンプできません。
- 日本語を調べるときは、反転させた1文字から始まることば（文字列）が自動的に区切られ、キーワードになります。ジャンプ先ではキーワードの全体または始めの一部と一致する見出し語が検索されます。
- 複数形(dishes)や比較級(bigger)のように語尾変化している英単語を反転させたときは、単数形(dish)や原級(big)が検索されます。

画面の上下にふたつの辞典を表示する：画面分割検索

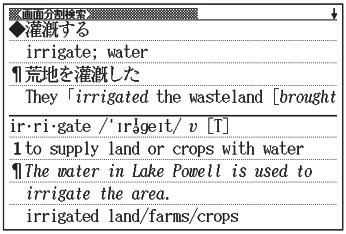
意味や説明の画面の下半分に、別の辞典を表示することができます。

例「プログレッシブ和英中辞典」で「灌漑」を意味する英語を調べている画面

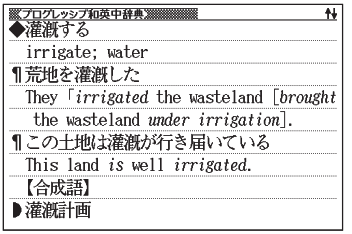
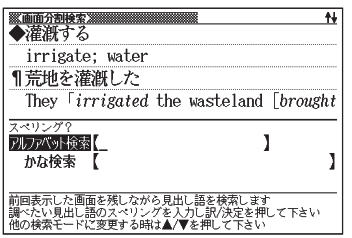
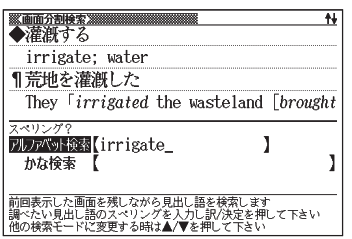
この画面で、「灌漑」を意味する英語は「irrigation」であることがわかりました。さらに、「灌漑する」という動詞は「irrigate」であることもわかります。「irrigate」を、「ロングマン現代英英辞典」で調べ、その結果を画面の下半分に表示すると、以下のようになります。



このような画面にするには、以下のようにします。

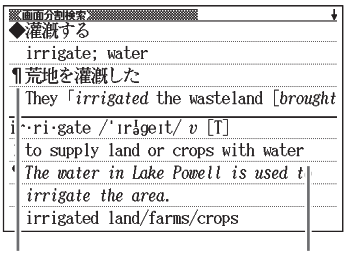


次ページに続く

操　作	画　面
▲▼で「灌漑する」の説明が画面の上半分にくるようにする • 画面分割後は、画面の上半分を▲▼で切り替えることはできなくなります。必ず、見たい部分が画面の上半分にくるように調節しておいてください。	
さらに検索を押す 画面が上下に分かれ、下半分で英語のスペルやことばの読みを入力できる状態になります。	
▲▼で「アルファベット検索」を反転させ、「irrigate」と入力する	
訳／決定を押す 画面上の辞典の候補のひとつ、「LDOCE」（ロングマン現代英英辞典）が選ばれ（反転し）、検索結果（「irrigate」）も表示されています。 • この例では、◀▶で別の辞典に切り替えることもできます。	

訳／決定**を押す**

画面下半分に、「ロングマン現代英英辞典」の「irriagate」の項が表示されます。



プログレッシブ和英中辞典　　ロングマン現代英英辞典

- 画面が二分割された状態では、▲▼を押すと画面下半分の続きを見たり戻ったりすることができます。

「かな検索」を使って、日本語系の辞典を画面下半分に表示することもできます。

- 訳／決定を押すと、画面下半分の辞典の意味の画面になります。
- 画面を分割した状態では「ヒストリー」「単語帳」の機能しか使用できません。他の機能を使いたいときは、意味や解説の画面にしてください。

- この機能で検索される辞典／モード名 ➔ **191**ページ

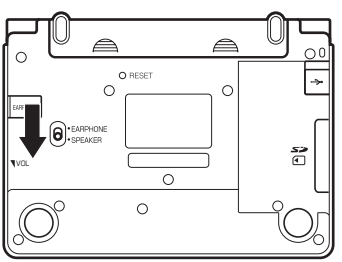
発音も確かめられる音声機能

発音を聞く前に

本機に録音されている音声は、内蔵スピーカーまたは付属の専用イヤホンで聞くことができます。

■ スピーカーを使うとき

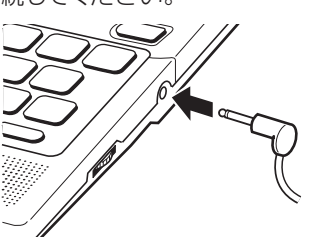
1 本体裏面の音声出力切換スイッチを「SPEAKER」側にする



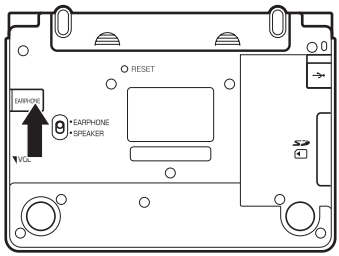
■ イヤホンを使うとき

1 イヤホンを接続する

イヤホンのプラグは、中までグッと押し込むようにして、しっかりと接続してください。



2 本体裏面の音声出力切換スイッチを「EARPHONE」側にする



イヤホンについて

必ず付属の専用イヤホンをお使いください。付属品以外のイヤホンをお使いになると、音が出なかったり、音質が変化してしまうことがあります。

■ 音量の調節

音量ダイヤルを回して音量を調節します。

- 音量が大きいと、音がひずむことがあります。その場合は、少し小さめにしてください。
- 「電池が消耗しています」と表示されたときは、音声機能を使用できません。

ネイティブの発音を聞く：トゥルーボイス®

本機では、単語や例文を、ネイティブの発音で聞くことができます。
ネイティブの発音を聞く方法は2つあります。

方法1 ▶ 意味の画面に[◀))]が表示されているとき → このページ

[◀))]は、各コンテンツごとに録音されたネイティブの発音が収録されていることを示します。

方法2 ▶ 意味の画面に英単語が表示されているとき → 75ページ

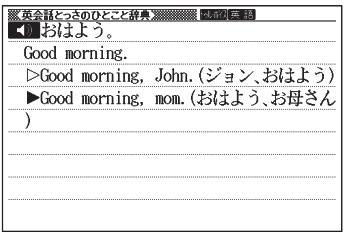
発音を聞きたい英単語を選びます。

カシオで独自に録音したネイティブの発音（約100,000語）に英単語が収録されているかを本機が探し、収録されていればネイティブの発音を聞くことができます。収録されていなくても、合成音声による発音を聞くことができます。

- 「方法2」で英語のネイティブ発音を聞くときは、音声言語設定（→ **79**ページ）を「英語」に設定しておいてください。
  他の言語に設定していると、その言語での「読み上げ音声」（→ **79**ページ）で発音されます。
  また、OFFに設定していると、英単語を選ぶことができません。

■ 意味の画面に[◀))]が表示されているとき

[◀))]が表示されたら、以下のようにします。

操　作	画　面
[◀)) 音声]を押す [◀))]が反転し、[トゥルーボイス]が表示されます。	

訳／決定を押す

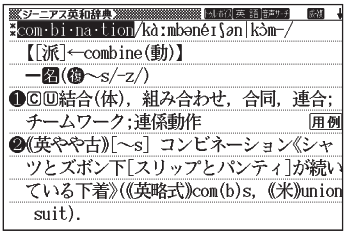
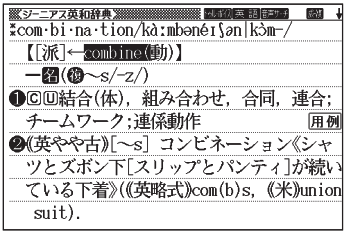
◀)の右あるいは下にある単語や例文が発音されます。

◀)が複数あるときは、▲▼で選ぶことができます。

- 音声が聞こえないときは、音量ダイヤルを回します。➔ 73ページ
- 英語系の辞典では、見出し語リスト／プレビュー画面で◀)音声を押すと、発音を聞くことができます。
- 発音を聞くのをやめるには、戻る/リストを押します。トゥルーボイスが消えます。
- 発音のスピードを調整できます。➔ 78ページ

■ 意味の画面に英単語が表示されているとき

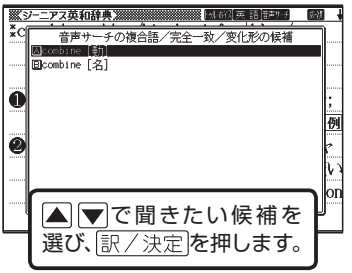
英語系の辞典に限らず、意味の画面に英単語が表示されているとき、その発音を聞くには以下のようにします。

操　作	画　面
◀)音声を押す トゥルーボイス 音声サーチが表示されます。	
▲▼◀▶で発音を聞きたい英単語を反転させる	

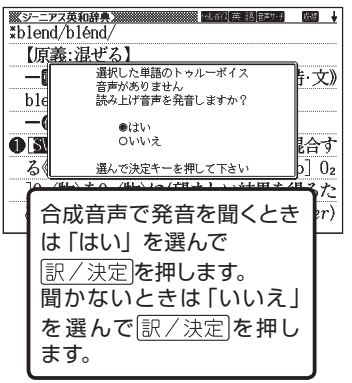
次ページに続く

訳／決定を押す

- 収録された発音がひとつだけあるときは、反転している単語が発音されます。
- 発音の候補がふたつ以上あるとき（たとえば、動詞として発音するか、名詞として発音するか、など）は、候補の一覧が表示されます。



- ネイティブの発音が収録されていないときは、合成音声で発音を聞くかどうかを選ぶ画面が表示されます。



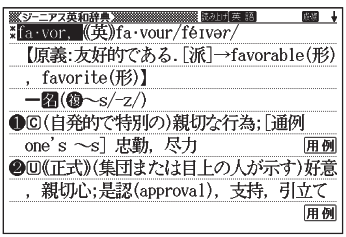
- 発音を聞くのをやめるには、戻る/リストを押します。
- 英語以外の単語は適切な発音となりません。
- 一部の同形異音語は、適切な発音にならないことがあります。

合成音声で発音を聞く：6言語音声読み上げ

本機のすべての辞典で、英語・スペイン語・ドイツ語・フランス語・イタリア語・中国語のことばを合成音声で聞くことができます。

- 辞典によっては、音声で聞くことのできることばがない場合があります。
- 辞典ごとに、何語で発音するか正しく設定されていますが、国語辞典など、読み上げ音声機能が「OFF」になっているものもあります。この場合、どの言語で発音するかを設定します。➔ **79**ページ
  中国語は中国語系辞典の収録モデルのみ設定できます。非収録モデルでは、別売品の中国語系辞典追加時に設定できます。
- 中国語のピンイン表記、アルファベット表記、一部の漢字は発音されません。
- ライブラリー（➔ **111**ページ）に追加したテキストファイルは、読み上げ言語として英語のみ設定可能です。

意味や解説の画面で、英語などのことばが表示されているとき、以下のようにします。

操　作	画　面
シフト**を押し、離してから**読み上げ 音声**を押す（読み上げ）** **読み上げ**が表示され、発音を聞くことのできることばや例文が反転します。	

▲▼で聞きたい単語や熟語、例文を反転させる

- 熟語や例文が反転しているときに▶を押すと、先頭の反転範囲が1単語分短くなります。設定 削除を押すか、シフトを押し、離してから◀を押すと、末尾の反転範囲が1単語分短くなります。

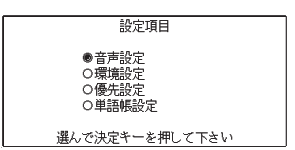
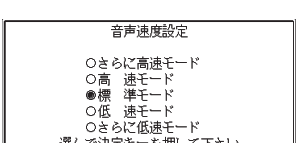
次ページに続く

訳／決定を押す
単語や例文が発音されます。

- 音声が聞こえないときは、音量ダイヤルを回します。➔ **73**ページ
- 発音を聞くのをやめるには、戻る/リストを押します。読み上げが消えます。
- 発音のスピードを調整できます。➔ **この**ページ
- 文章を解析して発音するしくみになっています。同形異音語や数字の読み上げなどの場合、正しい発音がされないことがあります。
- 長い文章の場合、間が空いたり、途中で途切れたり、正しい発音がされないことがあります。
- 文中にカッコがある場合、カッコの中は読み飛ばします。

■ 発音のスピードを調整する

ネイティブの発音と、合成音声の発音スピードは、5段階で調節することができます。

操　作	画　面
シフトを押し、離してから設定 削除を押す 「設定項目」画面が表示されます。	
▲▼で「音声設定」を選び、訳／決定を押す	
▲▼で「音声速度設定」を選び、訳／決定を押す	
▲▼で希望の速度を選び、訳／決定を押す	

速度の目安：標準モードの約130%／ 120%／ 100%／ 85%／ 75%

■ 読み上げる言語を設定する・・・・・・・・・・・・・・

表示中の辞典の読み上げ言語を変更したり、オフ（発音しない）にすることができます。

例

「デジタル大辞泉／逆引き大辞泉」で「エルニーニョ」を調べると、スペイン語のつづりが表示されます。このことばをスペイン語の発音で聞きたいときは、以下のようにします。

操　作	画　面
シフトを押し、離してから設定 削除を押す 「設定項目」画面が表示されます。	設定項目 ◉音声設定 ○環境設定 ○優先設定 ○単語帳設定 選んで決定キーを押して下さい
▲▼で「音声設定」を選び、訳／決定を押す	
▲▼で「音声言語設定」を選び、訳／決定を押す	音声言語設定 ◉OFF　○英語 ○ドイツ語　○フランス語 ○イタリア語　○スペイン語 ○中国語 ※◀))の音声言語は変更できません 選んで決定キーを押して下さい
▲▼◀▶で発音させたい言語を選び、訳／決定を押す （ここでは、スペイン語を選びます。）	

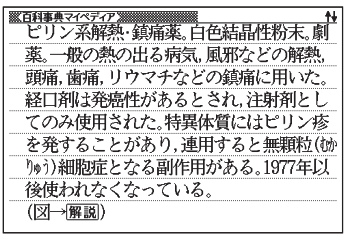
解説や図などを見る

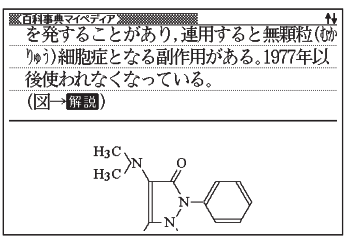
意味や解説の画面に[解説]が表示されているとき、そのことばをさらに詳しく説明する解説や図・表などを見ることができます。

例

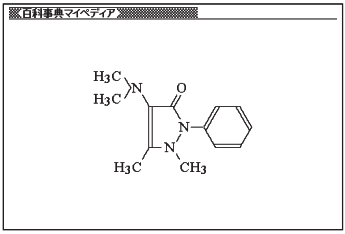
「百科事典マイペディア」で「アミノピリン」ということばを調べ、▼で説明を読んでいくと、画面に（図→[解説]）が現れます。
これは、詳しい説明のための図が別に収録されていることを示しています。

この画面で、解説（この場合は図）を見るには、以下のようにします。



操　作	画　面
[用例・解説]**を押す** [解説]が反転します。 • 同じ画面に別の[解説]がある場合は、▲▼◀▶ で見たい解説を選びます。	

訳／決定**を押す**



- 解説や図・表などの上下左右に続きがある場合は、▲▼◀▶で続きを見ることができます。

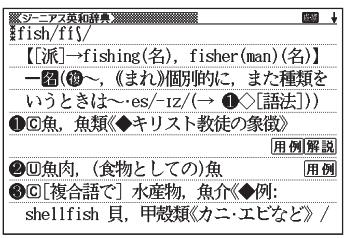
成句や複合語を見る

英和辞典などを使っていると、意味の画面に成嚢が表示されることがあります。これは、いま調べている単語を使った成句や複合語が収録されていることを示しています。

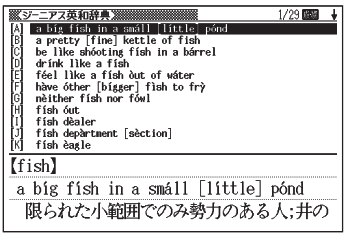
例

「fish」の意味の画面には、成嚢が表示されます。

- この画面には、ほかに解説（➔ **80**ページ）、用例（➔ **84**ページ）も表示されています。



この画面で、「fish」を使った成句や複合語を見るには、以下のようにします。

操　作	画　面
成句・複合語**を押す** 成句と複合語の一覧が表示されます。	

▲▼▲▼**で見たい成句や複合語を反転させ、**訳／決定**を押す**
選んだ成句や複合語の意味が表示されます。

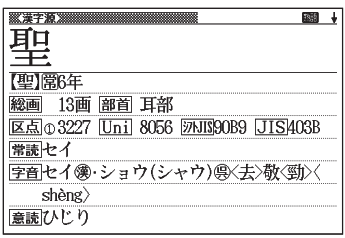
熟語を見る

「漢字源」を使っていると、ほとんどの漢字で、意味の画面に熟語が表示されます。これは、いま調べている漢字を使った熟語が収録されていることを示しています。

例

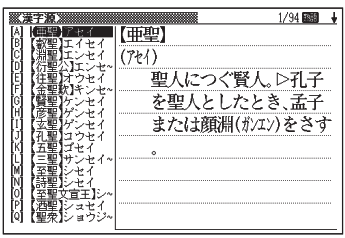
「聖」の意味の画面には、熟語が表示されます。

この画面で、「聖」を使った熟語を見るには、以下のようにします。



操　作	画　面

熟語 を押す
熟語の一覧が表示されます。



▲ ▼ ▲▲ ▼▼ で見たい熟語を反転させ、訳／決定 を押す
選んだ熟語の意味が表示されます。

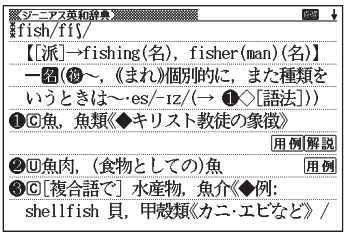
用例を見る

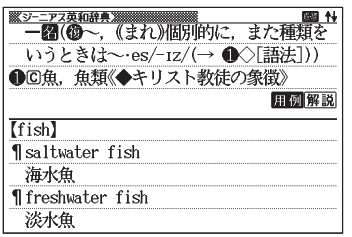
英語系の辞典を使っていると、意味の画面に用例が表示されることがあります。これは、いま調べている単語を使った用例が収録されていることを示しています。

例

「ジーニアス英和辞典」の「fish」の説明の画面には、用例が表示されます。

この画面で、「fish」を使った用例を見るには、以下のようにします。



操　作	画　面
用例·解説を押す 用例が反転します。	

▲▼◀▶で見たい用例を反転させ、訳／決定を押す
用例が表示されます。

文字の大きさを変える／ズームする／レイアウトを変える

画面の表示を、好みに合わせて変更することができます。

文字の大きさを変える

意味や解説の画面や、プレビュー表示（➔ **28**ページ）の画面で、文字の大きさを変えることができます。

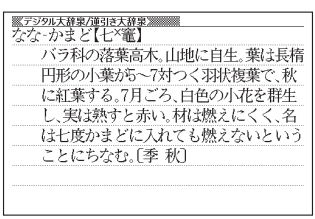
ズーム
文字サイズ を押すごとに、3段階に切り替わります。

- 以下の例は、それぞれ罫線入りのレイアウト（➔ **88**ページ）の場合です。
- 解説(表や図)を表示しているときや学習用コンテンツ(➔ **127**ページ)では、変更できません。
- 韓国語・中国語では16ドット←→24ドットの2段階です。タイ語では切り替えできません（これらの言語の辞典の非収録モデルでは、別売ソフトの利用時）。

■ 日本語系の辞典の場合

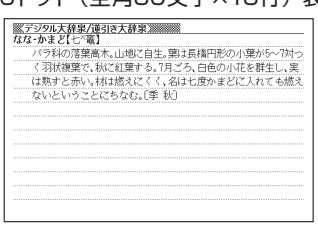
ズーム
文字サイズ を押すごとに、以下のように切り替わります。

24ドット（全角20文字×9行）表示



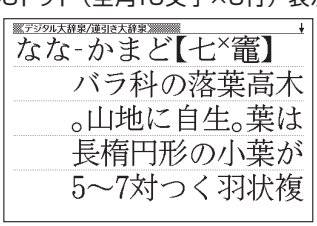
ズーム 文字サイズ ↗　　↘ ズーム 文字サイズ

16ドット（全角30文字×13行）表示



ズーム 文字サイズ ←

48ドット（全角10文字×5行）表示



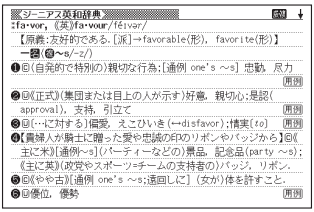
次ページに続く

■ 英語・外国語系の辞典の場合

ズーム
文字サイズ を押すごとに、以下のように切り替わります。

- 本機にダウンロードしたテキスト（➔ **111**ページ）も、以下のように切り替わります。

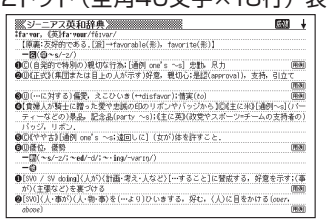
16ドット（全角30文字×13行）表示



ズーム
文字サイズ

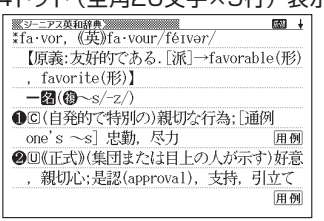
ズーム
文字サイズ

12ドット（全角40文字×18行）表示



ズーム
文字サイズ

24ドット（全角20文字×9行）表示

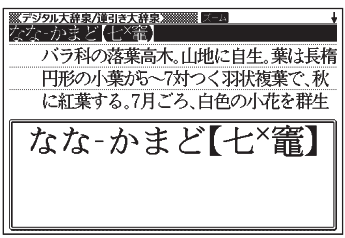


- 本書の画面は、特に記述がないかぎり、24ドット表示時のものです。

ズームする

意味や解説の画面で、行単位で文字を拡大することができます。

例 「デジタル大辞泉／逆引き大辞泉」で「ななかまど」の意味を調べているとき

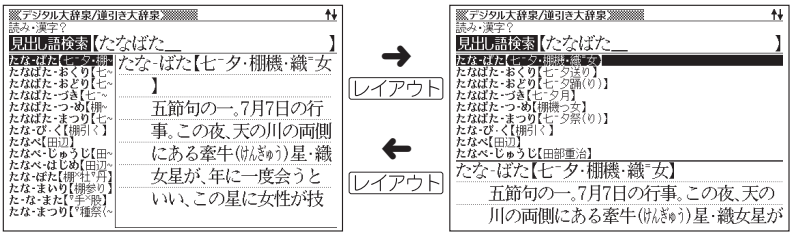
操　作	画　面
シフトを押し指を離してから文字サイズ（ズーム）を押す 画面の1行目がズーム表示されます。	
▲▼でズーム表示の行を切り替える	

- ズームを終了するときは、戻る/リストを押します。
- 文字のサイズを48ドットまで拡大できる辞典で文字サイズを16ドットにしている場合（➔ **85**ページ）は、ズーム中にもう一度同じ操作をするとさらにズームすることができます。
- ズーム表示中は、ジャンプ（➔ **66**、**67**ページ）、ページ送りなどはできません。
- 文字の大きさ（➔ **85**ページ）を最大にしているとき、解説（図や表）を見ているときは、ズームできません。

レイアウトを変える

■ ことばの一覧画面で切り替える

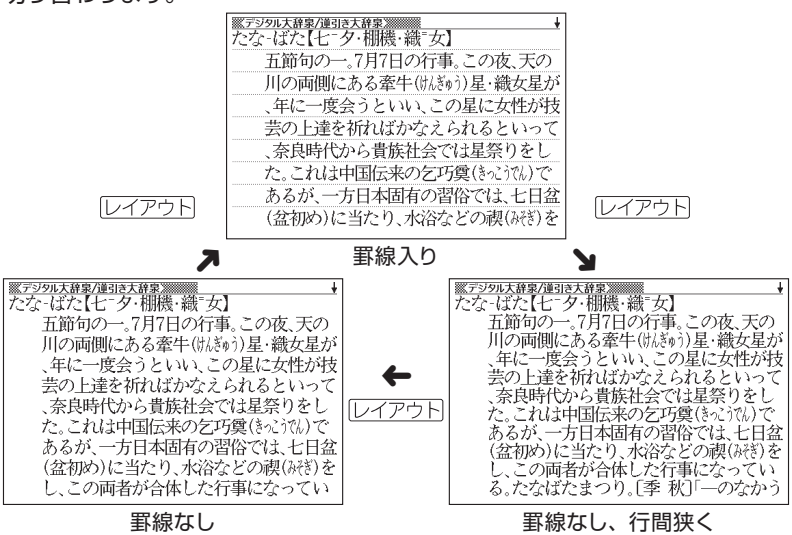
ことばの一覧画面で、レイアウトを押すと、以下のようにレイアウトが切り替わります。



- 「成句」「複合語」「ヒストリー」の一覧画面ではレイアウトの切り替えはできません。

■ 意味の画面で切り替える

ことばの意味の画面で、レイアウトを押すと、以下のようにレイアウトが切り替わります。



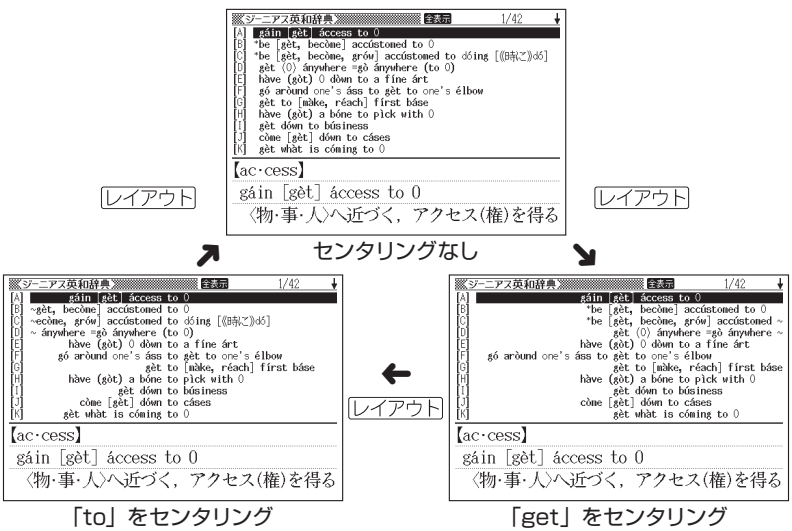
- 解説（表や図）、ガイド機能、学習用コンテンツなどの画面表示中はレイアウトの切り替えはできません。

■ 成句／例文のリスト画面でセンタリング表示にする

英語系辞典の成句検索や例文検索のリスト画面で、レイアウトを押すと、最初に入力した単語をセンタリングして表示します。もう一度同じ操作をすると、2つ目に入力した単語をセンタリングして表示します。

例

「ジーニアス英和辞典」の成句検索で「get&to」と入力して検索したとき



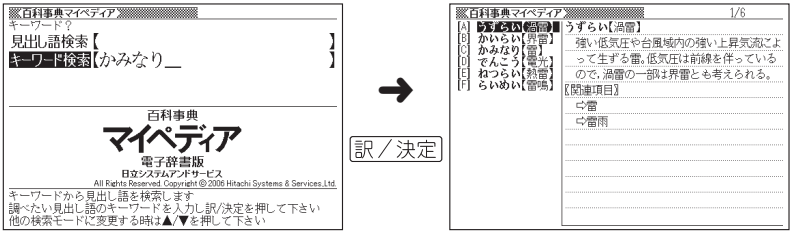
- 入力した単語の3つ目までがセンタリングの対象になります。
- 別売ソフトは、この機能に対応していません。

その他の便利な機能

キーワードを指定した検索

百科事典など、知識を広げるために使う辞典で、調べたいことばを入力するのではなく、キーワードを入力して、関連する項目を探し出すことができます。
「キーワード検索」という検索方法が用意されている辞典で、この方法が使えます。

例 「百科事典マイペディア」で「かみなり」をキーワードにすると



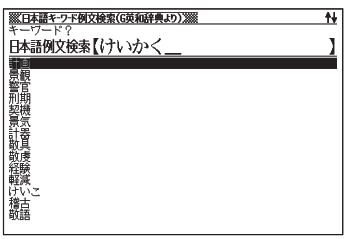
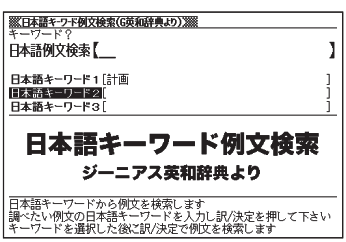
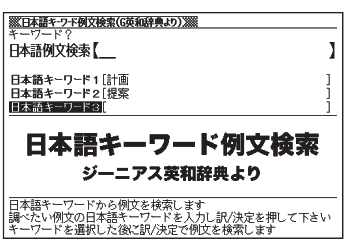
かみなりに関連する項目が一覧に表示されます。

■「ジーニアス英和辞典」でキーワード検索する

メニューの「便利な機能」にある「日本語キーワード例文検索（G英和辞典より)」を使うと、「ジーニアス英和辞典」からキーワードを使った例文の検索ができます。

例

「計画」と「提案」をキーワードに例文を検索するには、「日本語キーワード例文検索（G英和辞典より)」の最初のページから以下のようにします。

操　作	画　面
「けいかく」と入力する この読みにあてはまる候補が表示されます。	
▲▼▲▼で「計画」を選び、訳／決定を押す 「日本語キーワード1」に「計画」が表示されます。	
同じように操作して、「日本語キーワード2」に「提案」と表示させる • 選択した日本語キーワードを削除するには、▲▼で選んで設定 削除を押します。	

次ページに続く

訳／決定を押す

▲▼▲▼で調べたい例文を選び、訳／決定を押す

- 日本語キーワード例文検索時、キーワードは「単なる文字の並び」として扱われます。
- 「文字の並びが同じで意味が異なる別の言葉」がある場合、検索結果には「別の言葉」の方の例文も含まれることがあります。

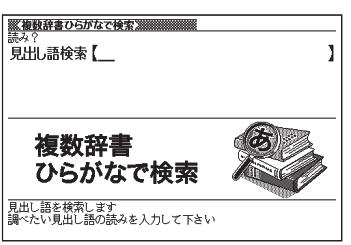
複数辞典の一括検索

ひとつのことばを、複数の辞典を対象にして検索することができます。検索結果の画面には、調べようとしたことばがどの辞典で見つかったかが示されます。

■ 調べたいことばをかなで入力する

例

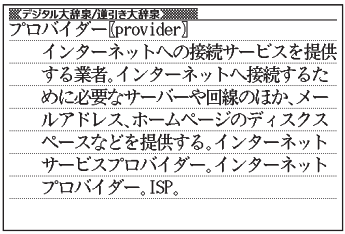
「プロバイダー」ということばを複数の辞典で調べるには、以下のようにします。

操　作	画　面
メニューの「便利な機能」で「複数辞書ひらがなで検索」を選ぶ または、 複数アルファベット / 複数ひらがな を2回押します。	

「ぷろばいだー」と入力する

「プロバイダー」および「プロバイダー」を含むことばが載っている辞典が一覧に表示されます。

▲▼で調べたい辞典とことばを選び、訳／決定を押す

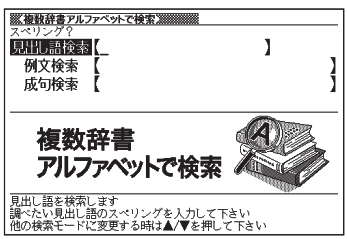


- シフトを押し、離してから▲▼を押して前後の見出し語に移動することはできません。
- 別売コンテンツを本機に追加した場合、内蔵の辞典（モード）に続いて追加コンテンツの検索結果が表示されます。
- 検索対象の辞典名➔ **192**ページ

■ 調べたいことばや例文・成句をアルファベットで入力する

例

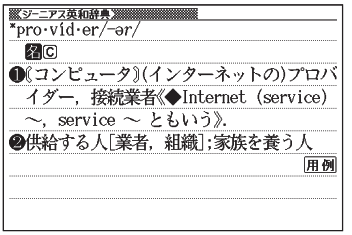
「provider」ということばを複数の辞典で調べるには、以下のようにします。

操　作	画　面
メニューの「便利な機能」で「複数辞書アルファベットで検索」を選ぶ または 複数アルファベット／複数ひらがな を押します。	

「見出し語検索」の欄に「provider」と入力する
「provider」が載っている辞典とことばが一覧に表示されます。

次ページに続く

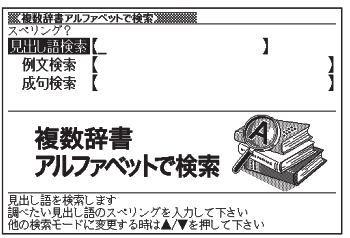
▲▼で調べたい辞典とことばを選び、訳／決定を押す



- シフトを押し、離してから▲▼を押して前後の見出し語に移動することはできません。
- 別売コンテンツを本機に追加した場合、内蔵の辞典（モード）に続いて追加コンテンツの検索結果が表示されます。
- 検索対象の辞典名➔ **192**ページ

例

「by」「the」「way」を使った例文や成句を調べるには、以下のようにします。

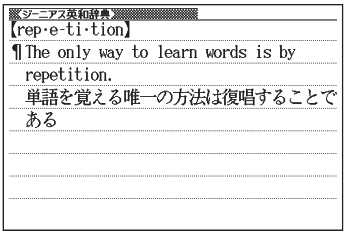
操　作	画　面
メニューの「便利な機能」で「複数辞書アルファベットで検索」を選ぶ	

「例文検索」または「成句検索」の欄に「by&the&way」と入力し、訳／決定を押す

◀▶で調べたい辞典を選ぶ

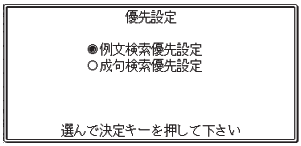
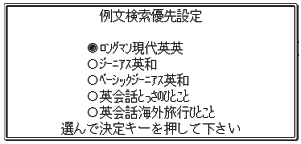
その辞典に載っている例文や成句が表示されます。

▲▼▲▼で調べたい例文や成句を選び、訳／決定を押す



優先的に表示する辞典を選ぶには

検索時、はじめにどの辞典の例文や成句を表示するかを選ぶことができます。

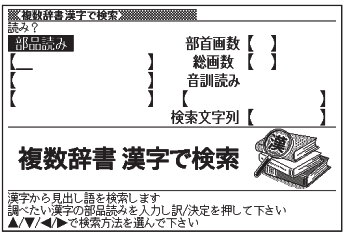
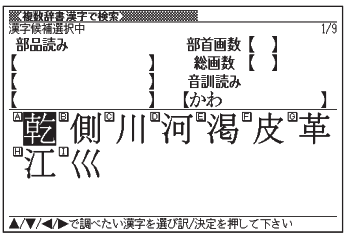
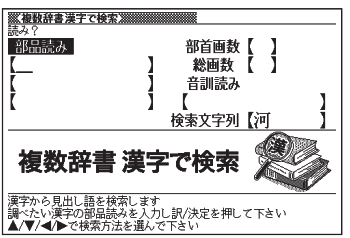
操　作	画　面
シフトを押し、離してから設定 削除を押す	
▲▼で「優先設定」を選び、訳／決定を押す	
▲▼で「例文検索優先設定」または「成句検索優先設定」を選び、訳／決定を押す	
▲▼で優先的に表示させる辞典（またはモード）を選び、訳／決定を押す	

• 本機に追加した別売コンテンツを選ぶことはできません。

次ページに続く

■ 漢字を手がかりにことばを調べる

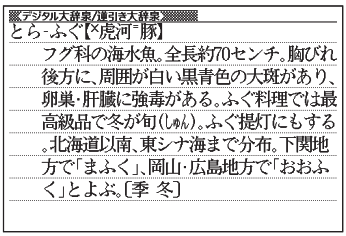
ひとつの漢字を手がかりにして、複数の辞典から候補を呼び出すことができます。

操　作	画　面
メニューの「便利な機能」で「複数辞書漢字で検索」を選ぶ	
手がかりにする漢字を指定する 指定のしかたは、「漢字源」の「単漢字を部品読み／音訓読み／画数から探す」と同じです。➔ **41**ページ •「音訓読み」で「かわ」と入力し、訳／決定を押すと、右の画面になります。	
漢字を選び、訳／決定を押す 「検索文字列」の欄に選んだ漢字が表示されます。 •漢字を入力しなおすときは、設定 削除を押して、再度入力します。 •さらに操作を繰り返して、ふたつ以上の漢字を指定することができます。	
訳／決定を押す 指定した漢字を先頭に含む（前方一致）ことばが掲載された辞典が一覧に表示されます。	

必要なら◀ ▶で「後方一致」に切り替える

▲ ▼ ▲ ▼で調べたいことばを選び、訳／決定を押す

- 検索対象の辞典名➔ **193**ページ



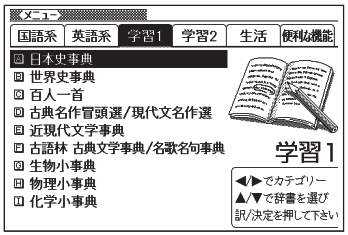
お気に入り登録

よく使う辞典をお気に入りに登録しておくと、簡単な操作ですばやく選ぶことができます。
収録されている辞典だけでなく、ライブラリー内のコンテンツやダウンロードしたテキストもお気に入り登録ができます。

- AからJまで、10の辞典を登録できます。

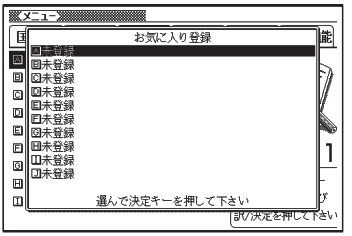
■ お気に入りに登録する

お気に入り登録は、以下のようにします。

操　作	画　面
メニューで、お気に入りに登録したい辞典を反転させる	

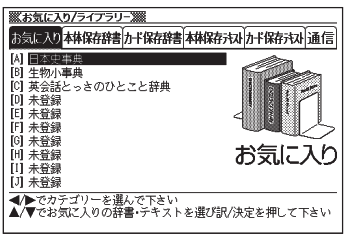
次ページに続く

シフト を押し、指を離してから
=登録/チェック
訳／決定 を押す



▲ ▼で登録先（A ～ J）を選び、訳／決定を押す

■ お気に入りから選ぶ

操　作	画　面
お気に入り ライブラリー を押す	

▲ ▼で辞典を選び、訳／決定を押す

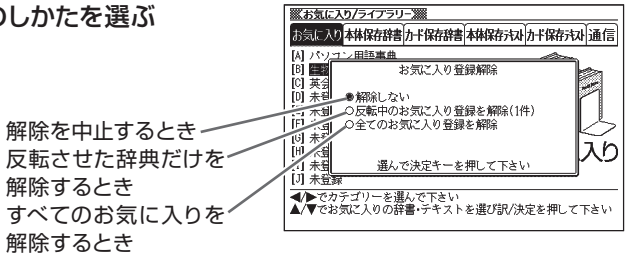
■ お気に入りを解除する

操　作	画　面
お気に入り ライブラリー を押す	

▲ ▼でお気に入り登録を解除する辞典を反転させる

設定
削除 を押す

▲ ▼で解除のしかたを選ぶ



訳／決定を押す

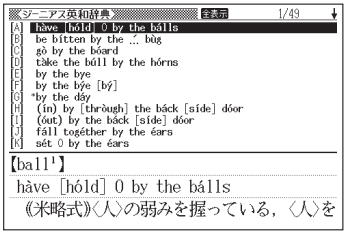
例文や成句の絞り込み検索

英語系の辞典の例文や成句検索の一覧画面で、さらに単語を追加したり、単語の語順を指定して候補を絞り込むことができます。

• この機能が使用できる辞典／モード名➔ **191**ページ

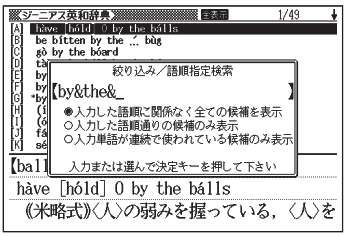
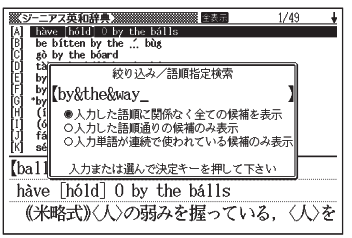
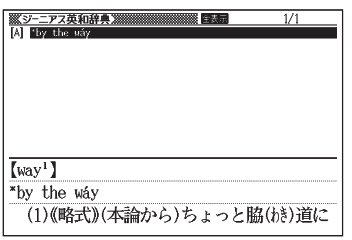
例

「ジーニアス英和辞典」の「成句検索」で「by&the」と入力して訳／決定を押すと、次の成句の一覧が表示されます。



次ページに続く

さらに候補を絞り込むには以下のようにします。

操　作	画　面
さらに検索 **を押す**	
追加する単語を入力する • 単語を追加せず、語順の指定だけ行うときは、次に進みます。	
▲▼ **で希望の語順指定を選び、** 訳／決定 **を押す** 候補が絞り込まれます。	
▲▼⏫⏬ **で調べたい例文または成句を選び、** 訳／決定 **を押す**	

• 別売ソフトでは、絞り込み検索はできません。

単語帳を使う

覚えておきたい単語／例文／成句を本機の単語帳に登録できます。
覚えたことばにチェックマークをつけることもできます。

■ 単語帳の種類

本機の単語帳はあらかじめいくつかにわかれています。
どの辞典に載っていることばかによって、自動的にいずれかの単語帳に振り分けられます。

- すべての単語帳に、合わせて1500の単語／例文／成句を登録できます。
- それぞれの単語帳には、どの辞典のことばが登録されるか見分けがつくように名前がつけられています。たとえば以下のとおりです。

「単語帳（英語）」：英語系の辞典のことばなどが登録されます。

「単語帳（国語）」：国語系の辞典のことばなどが登録されます。

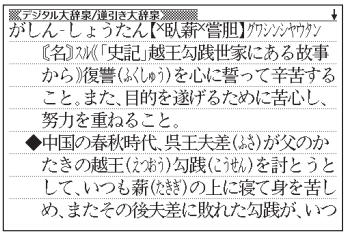
「ダウンロード帳（外国語）」「ダウンロード帳（日本語）」：ライブラリーに追加した辞典からのことばなどが登録されます。

- 各単語帳に登録される辞典／モード名➔ **191**ページ
- 辞典やモードの検索方法によっては、登録できない場合があります。

■ 単語／例文／成句を登録する

登録したい単語／例文／成句の意味の画面から、以下のようにします。

意味の画面の例


デジタル大辞泉/連引き大辞泉
がしん-しょうたん【×臥薪×嘗胆】グワシンシャウタン
〘名〙スル(「史記」越王勾践世家にある故事から)復讐(ふくしゅう)を心に誓って辛苦すること。また、目的を遂げるために苦心し、努力を重ねること。
◆中国の春秋時代、呉王夫差(ふさ)が父のかたきの越王(えつおう)勾践(こうせん)を討とうとして、いつも薪(たきぎ)の上に寝て身を苦しめ、またその後夫差に敗れた勾践が、いつ

次ページに続く

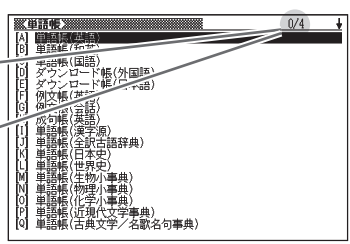
- 候補の一覧の画面からは登録できません。必ず意味の画面にしてください。
- 解説（図や表など）の画面からも登録できません。
- 例文の登録は、「例文検索」で検索した結果の意味の画面から行います。（用例･解説を使って表示した例文は登録できません。）

操　作

シフトを押し、指を離してから訳／決定（＝登録／チェック）を押す
単語帳に登録されます。

- 「ここでは登録できません」と表示された場合は、文字を入力して検索すると表示される意味の画面から登録し直してください。
- 用例･解説や熟語で表示させた意味の画面で登録すると、見出し語が登録されます。（用例、解説だけを登録することはできません。）

■ 登録した単語／例文／成句を見る

操　作	画　面
メニュー（単語帳）を2回押す • 左側の数字は、反転している単語帳の登録件数 • 右側の数字は、単語帳全体の登録件数	
▲▼で見たい単語帳を選び、訳／決定を押す • 左側の数字は、反転していることばが何番目かを示す • 右側の数字は、この単語帳に登録されていることばの総数を示す • □はチェックボックス（➔ 次の項）	

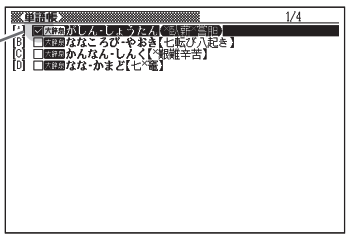
▲▼で見たい単語／例文／成句を選び、訳／決定を押す

■ 単語／例文／成句にチェックマークをつける

単語帳には、チェックボックスがあります。覚えた単語／例文／成句にチェックマークをつける、などの使いかたができます。

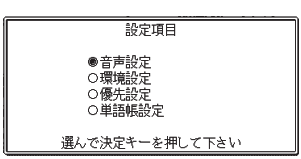
- チェックマークをつけた単語／例文／成句だけを一括して単語帳から削除できます。➔ **104**ページ

チェックマークをつけるには、以下のようにします。

操　作	画　面
▲▼でチェックマークをつけたい単語／例文／成句を反転させる	
シフトを押し、指を離してから訳／決定（＝登録/チェック）を押す □にチェックマークがつきます。	

- もう一度シフトを押し、指を離してから訳／決定（＝登録/チェック）を押すと、チェックマークがはずれます。

■ 単語／例文／成句を並べ替える

操　作	画　面
シフトを押し、離してから削除（設定）を押す	
▲▼で「単語帳設定」を選び、訳／決定を押す	

次ページに続く

▲▼で、並べ替えを行う単語帳の種類を選び、訳／決定を押す

▲▼で、並べ替えの方法を選び、訳／決定を押す

■ 登録した単語／例文／成句を削除する

ひとつずつ、あるいは複数の単語／例文／成句を一括して削除できます。

操　作	画　面

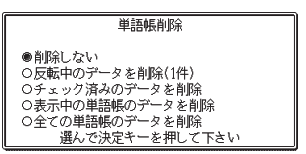
メニュー 単語帳を2回押す

▲▼で単語帳を選び、訳／決定を押す

単語／例文／成句をひとつだけ削除するときは、▲▼で削除したい単語／例文／成句を反転させる

- 複数の単語／例文／成句を一括して削除するときは、次に進みます。

設定 削除を押す



単語／例文／成句をひとつだけ削除するときは、「反転中のデータを削除（1件)」を選ぶ

- 複数の単語／例文／成句を一括して削除するときは、どの単語／例文／成句を一括削除するかを次の中から選びます。

いま選んでいる単語帳から、チェックマークをつけた単語／例文／成句だけ削除
➔「チェック済みのデータを削除」
いま選んでいる単語帳のすべての単語／例文／成句を削除
➔「表示中の単語帳のデータを削除」
すべての単語帳のすべての単語／例文／成句を削除
➔「全ての単語帳のデータを削除」

訳／決定を押す

少し前に調べたことばをもう一度調べる(ヒストリーサーチ)

各辞典やモードで調べたことばは、辞典別の履歴に、合わせて1000個まで保存されます。
少し前に調べたことばをもう一度確認したいときなど、そのことばを入力して検索せずに、すぐに見ることができます。

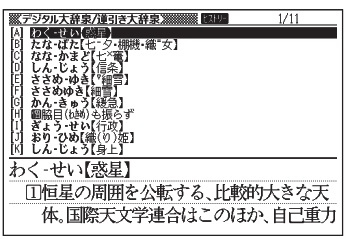
- 最新のものから順に1000個保存されます。1000個を超えると、古いものから削除されます。
- 辞典によっては、履歴に保存されない場合があります。

■ 履歴を見る

操　作	画　面

履歴を見たい辞典の最初のページを表示する

ヒストリーを押す
この辞典で調べたことばの履歴が表示されます。



▲▼▲▼でもう一度見たいことばを選び、訳／決定を押す

次ページに続く

■ 履歴を消す

ひとつずつ、あるいは複数の履歴を一括して削除できます。

操　作	画　面
履歴を消したい辞典の最初のページを表示する	
ヒストリーを押す	
履歴をひとつだけ削除するときは、▲▼で削除したい履歴を反転させる • 複数の履歴を一括して削除するときは、次に進みます。	
設定 削除を押す	ヒストリー削除 ◉削除しない ○反転中のヒストリーを削除(1件) ○モード内のヒストリーを削除 ○全てのモードのヒストリーを削除 選んで決定キーを押して下さい
履歴をひとつだけ削除するときは、「反転中のヒストリーを削除（1件）」を選ぶ • 複数の履歴を一括して削除するときは、どの履歴を一括削除するかを次の中から選びます。 いま選んでいる辞典の履歴をすべて削除 ➔「モード内のヒストリーを削除」 すべての辞典のすべての履歴を削除 ➔「全てのモードのヒストリーを削除」	
訳／決定を押す	

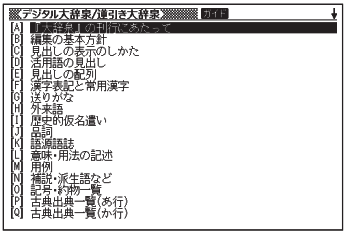
辞典の凡例を見る（ガイド機能）

使用中の辞典やモードの凡例（編集の方針、利用のしかたなど）や、収録内容の説明などを見ることができます。

操　作	画　面

凡例を見たい辞典の最初のページを表示する

シフトを押し、離してから
ヒストリー（ガイド）を押す（ガイド）



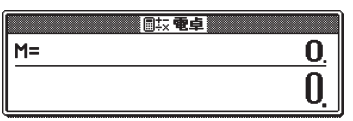
▲▼で見たい項目を選び、訳／決定を押す

- ガイド機能を終了するときは、削除を押します。
- 辞典によっては、凡例が記載されていないものがあります。

電卓を使う

足し算や割り算などの四則演算のほか、定数計算やメモリー計算ができます。

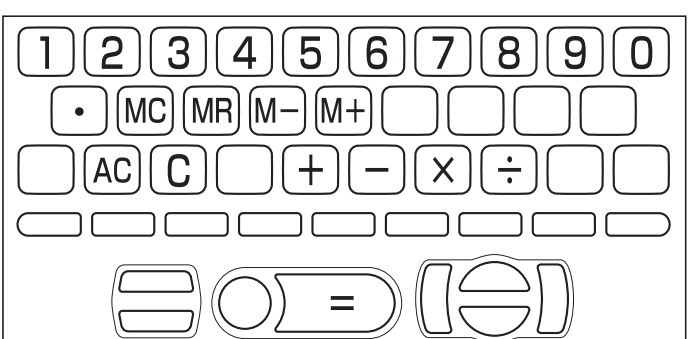
■ 電卓を表示する

操　作	画　面
メニュー画面の「便利な機能」カテゴリーから「電卓」を選ぶ 電卓が表示されます。	

• 電卓を終了するには、戻る/リストを押します。

■ 電卓の操作に使うキー

電卓が表示されているときは、キーボードの以下のキーで計算をします。



■ 計算のしかた

計算を始めるときは、ACを押します。
通常の電卓と同じように操作してください。

四則演算の例

例　題	操　作	表　示
53+123−63=113	AC 53+ 123− 63=	0. 53. 176. 113.
963×(23−56)=−31779	23−56× 963=	−33. −31'779.

定数計算の例

定数を入力したら、+ − × ÷のいずれかを2回押します。

例　題	操　作	表　示
12+23=35 45+23=68	23++12= 45=	K+ 35. K+ 68.
2.3×12=27.6 4.5×12=54	12××2.3= 4.5=	K× 27.6 K× 54.
17+17+17+17=68	17++===	K+ 68.

メモリーを使った計算の例

メモリー計算では、以下のキーを使います。

- M+ ：独立メモリーに数値を加える
- M− ：独立メモリーから数値を引く
- MR ：独立メモリーに記憶されている数値を表示する
- MC ：独立メモリーをクリアーする

例　題	操　作	表　示
80×9=720 −)50×6=300 20×3= 60 合計 480	MC80×9M+ 50×6M− 20×3M+ MR	M=720. 720. M=420. 300. M=480. 60. M=480. 480.
193.2÷23 = 8.4 193.2÷28 = 6.9 123−193.2 = −70.2	MC193.2M+÷23= MR÷28= 123−MR=	M=193.2 8.4 M=193.2 6.9 M=193.2 −70.2

次ページに続く

間違いの訂正

数字を間違えたときは[C]を押し、正しい数字を入力します。
演算記号（[+][−][×][÷]）を間違えたときは、続けて正しい記号を押し、そのまま計算を続けます。

クリアー（ゴハサン）するには

[AC]を押します。
メモリー計算用の独立メモリー内の数値以外はすべてクリアーされます。

こんなときはエラーになります

以下の状態のときは"E"が表示され、計算できなくなります。

- 計算途中の数値または答の整数部が12桁を超えたとき
- 独立メモリー内の数値の整数部が12桁を超えたとき
  このとき"0."が表示されます。ただし、独立メモリー内には桁オーバーする前の数値が保護されています。
- 0で割る割り算を実行しようとしたとき

エラーになったら、計算を続けるときは[C]を、最初からやり直すときは[AC]を押します。

ライブラリーを活用する（パソコンや別売品を使って）

ここでは、パソコンや別売のソフト、メモリーカードを使って本機の活用範囲を広げる方法を説明します。目的に応じて、本書の必要なページをお読みください。

- 本機と組み合わせて使用できるのは、Windowsのパソコンです。Macintoshパソコンはお使いいただけません。

目　的	方　法	ページ
電子の本をインターネットからダウンロードして本機で読む	[準備] 「EX-wordテキストローダー」をパソコンにインストール	**112**
	[操作の流れ] 1 パソコンでインターネットにアクセス、電子の本をダウンロード 2「EX-wordテキストローダー」を起動 3 本機をパソコンに接続 4 電子の本をパソコンから本機に転送 5「EX-wordテキストローダー」を終了	**113**
	本機をパソコンから外し電子の本を読む	**118**
パソコンで作ったテキストファイルを本機で読む	[準備] 「EX-wordテキストローダー」をパソコンにインストール	**112**
	[操作の流れ] 1「EX-wordテキストローダー」を起動 2 本機をパソコンに接続 3 テキストファイルをパソコンから本機に転送 4「EX-wordテキストローダー」を終了 5 本機をパソコンから外しテキストファイルを読む	**120**
本機の記憶容量を増やす	別売のSDメモリーカードを使う	**122**
本機の辞典の数を増やす	別売のCD-ROMやデータカードの、エクスワードデータプラス、エクスワードデータプラス2対応ソフトを使う	**126**

- 本機には、辞典・電子の本・テキストファイル合わせて最大100個まで増やすことができます。
- 別売のSDメモリーカードを使うと、SDメモリーカードには辞典・電子の本・テキストファイル合わせて最大100個入れることができます。
- ただし、増やせる辞書は本体・SDメモリーカード合わせて最大100個までです。

次ページに続く

■「EX-wordテキストローダー」をインストールする

パソコンを使ってダウンロードした電子の本や、パソコンで作ったテキストファイルを本機に転送するためには、パソコンに「EX-wordテキストローダー」というソフトウェアが必要です。

- 「EX-wordテキストローダー」は、カシオホームページからダウンロードし、パソコンにインストールします。
- ダウンロードすると、専用のUSBドライバーも自動的にインストールされます。

「EX-wordテキストローダー」の動作環境

OS：Microsoft® Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP Home Edition/XP Professional、Windows Vista™ 日本語版

＊パソコンの条件（CPU／ハードディスク容量／メモリー容量など）によっては、正常に動作しない場合があります。

＊他のOSからアップグレードされたMicrosoft® Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP Home Edition/XP Professional、Windows Vista™ での動作は保証しません。

＊Windows Vista™ は、32bit版のみ対応しております。

＊Windows XP Professional x64 Editionには対応しておりません。

- Microsoft®、Windows®、Windows Vista™ は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

「EX-wordテキストローダー」をインストールする前に本機とパソコンをつながないでください。誤動作の原因になります。

操　作

パソコンをインターネットに接続し、カシオホームページにアクセスする

「EX-wordテキストローダー」は、以下のホームページからダウンロードできます。

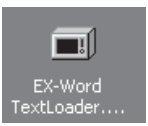
http://casio.jp/support/exword/info.html

カシオホームページに記載されている手順にしたがってダウンロードする

ダウンロードが終了すると、デスクトップに圧縮ファイルができます。

圧縮ファイルを解凍する

デスクトップの圧縮ファイルアイコンをダブルクリックしてください。



インストールする

表示されるメッセージにしたがってインストールします。
Windows Vista™の場合、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。
［続行］または［許可］を選んでクリックしてください。
インストールが終了すると、デスクトップに「EX-wordテキストローダー」のショートカットアイコンができます。

■ 電子の本をダウンロード

ここでは、インターネットの青空文庫から作品をダウンロードし、本機で読む方法を説明します。

- 本機のしおり機能（➔ **119**ページ）やジャンプ機能（➔ **67**ページ）などが利用でき、読書の楽しみが広がります。

青空文庫について

青空文庫は、インターネットの電子図書館です。著作権の消滅した作品や、「自由に読んでもらってかまわない」とされた作品が6,200タイトル以上（2007年5月現在）テキスト形式およびHTML形式でそろえられています。すべて無償でダウンロードできます。
青空文庫のURL：
http://www.aozora.gr.jp/

次ページに続く

青空文庫から電子の本をダウンロードする

パソコンで、上記の青空文庫のサイトにアクセスし、読みたい作品をダウンロードします。

- はじめてダウンロードするときは、まず「青空文庫早わかり」をご覧ください。
- 本機で読むことができるのは、テキスト形式のデータです。（HTML形式のデータをダウンロードしても本機で読むことはできません。）
- テキスト形式のデータの多くは、**zip形式で圧縮**されています。

zip形式の圧縮ファイルを解凍するには

青空文庫のサイトにアクセスし、「青空文庫読書ガイド」をご覧ください。

【重要】電子の本を本機に転送する前に

本機で読むことのできるテキスト形式のデータには、以下の制限があります。

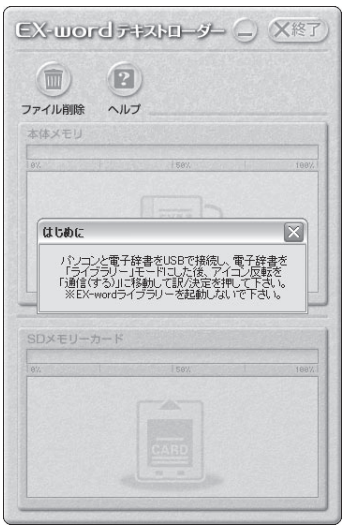
- ファイル名は、半角アルファベット・数字で最大8文字
- ファイルの拡張子は「.txt」
- 最大ファイルサイズは5MB

ダウンロードし、解凍したテキスト形式のデータが上記の条件を満たしていないときは、本機に転送する前にファイル名を変更するなどして、条件に一致するようにしてください。

本機に転送する

転送の準備が整ったら、「EX-wordテキストローダー」を使って、電子の本をパソコンから本機に転送します。

「EX-wordテキストローダー」をインストールする前に本機とパソコンをつながないでください。誤動作の原因になります。
「EX-wordテキストローダー」のインストール ➔ **112**ページ

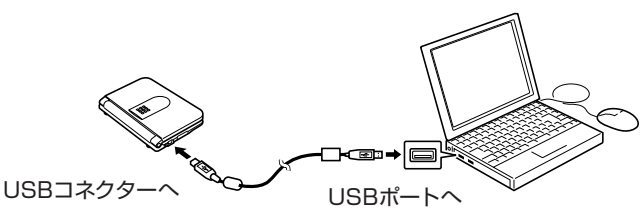
操　作	パソコンと本機の画面
「EX-wordテキストローダー」を起動する ショートカットアイコンをダブルクリックします。 本機とパソコンの通信の準備が整うまで、「はじめに」が表示され続けます。以下の説明のとおりに操作を続けてください。	パソコンの画面 

本機とパソコンを接続する

- 必ず電子辞書本体に付属のUSBケーブルをご使用ください。

(1) 本機の電源を切る

(2) 付属のUSBケーブルを使って、本機とパソコンを接続する



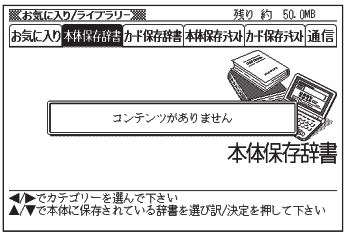
- パソコン本体のUSBポートにつないでください。本体以外のUSBポートでは正常に動作しない場合があります。

本機の電源を入れる

次ページに続く

本機のお気に入り／ライブラリーを2回押す

本機の画面

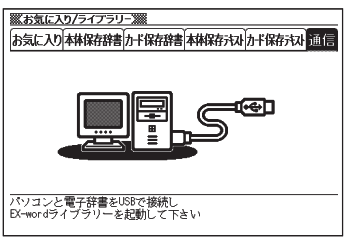


本機の◀▶で「通信」を選び、訳／決定を押す

準備が整うと、パソコンの画面から「はじめに」が消えます。

- Windows XPをお使いの場合、はじめて本機とパソコンをつないだときは、ハードウェアのインストールを続行するかどうかを確認する「ハードウェアのインストール」ダイアログボックスが表示される場合があります。
  [続行(C)]をクリックしてインストールを続けてください。
- Windows Vista™ をお使いの場合には、ドライバソフトウェアのインストールをするかどうかを確認するメッセージが表示されることがあります。
  このメッセージが表示されたときには、[ドライバソフトウェアを検索してインストールします] をクリックし、[このドライバソフトウェアをインストールします]をクリックしてインストールを続けてください。

本機の画面



パソコンの画面

本機で読みたい電子の本のファイルを本機に転送する

パソコンの、「EX-wordテキストローダー」に、読みたいファイルをドラッグアンドドロップします。

- 確認のメッセージが表示されますので、よければ[はい]をクリックします。

本機のメモリーに転送するときはここへドロップ

本機にセットしたSDメモリーカード（➔ **122**ページ）に転送するときはここへドロップ

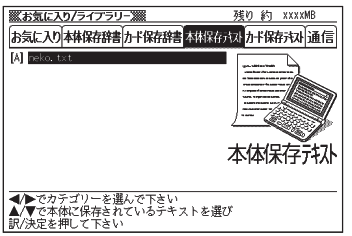
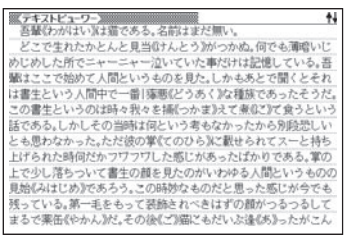
電子辞書への転送が終わったら、「EX-wordテキストローダー」を終了する

本機の電源を切り、USBケーブルをはずす

本機の画面に表示される字体はＪＩＳ Ｘ 0213：2004の漢字表に準拠したフォントを使用しています。
ＪＩＳ Ｘ 0213：2004に未対応のパソコンで表示される字体と異なる字体で表示される場合があります。
（「本機の画面に表示される字体」について ➔ **23**ページ）

次ページに続く

■ 電子の本を読む

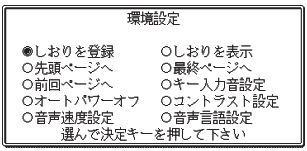
操　作	画　面
本機の電源を入れ、お気に入り／ライブラリーを2回押す	
◀ ▶で「本体保存テキスト」を選ぶ 本機のメモリーに転送したファイルの一覧が表示されます。 • SDメモリーカードに転送した場合は「カード保存テキスト」を選びます。	
▲ ▼で読みたいファイルを選び、訳／決定を押す 電子の本が表示されます。	

- ジャンプ機能（➔ **67**ページ）を使って文章中のことばの意味を調べるなど、本機ならではの使いかたができます。
- 文字サイズの変更（➔ **85**ページ）、画面分割（➔ **69**ページ）、レイアウトの変更（➔ **88**ページ）もできます。ズームはできません。

■ しおりを使う

長いファイルなどで、覚えておきたい場所にしおりを登録すると、あとでその場所を簡単に呼び出すことができます。

しおりを登録する

操　作	画　面
テキストを表示中に覚えておきたい場所で、シフトを押し、離してから設定 削除を押す	
▲▼で「しおりを登録」を選び、訳／決定を押す	
▲▼で、登録したいしおり（しおり1から4）を選び、訳／決定を押す	

しおりの場所を表示する

操　作
テキストを表示中に、シフトを押し、離してから設定 削除を押す
▲▼で「しおりを表示」を選び、訳／決定を押す
表示したい場所に登録したしおりを選び、訳／決定を押す

- ほかに、「先頭ページへ」の移動、「最終ページへ」の移動や「前回ページへ」の移動もできます。

次ページに続く

■ パソコンで作ったテキストファイルを読む

ここでは、パソコン上にあるテキストファイルを本機に転送し、本機の画面で読む方法を説明します。

- 本機のしおり機能（➔ **119**ページ）やジャンプ機能（➔ **67**ページ）などが利用できます。

【重要】テキストファイルを本機に転送する前に

本機で読むことのできるテキスト形式のデータには、以下の制限があります。

- ファイル名は、半角アルファベット・数字で最大8文字
- ファイルの拡張子は「.txt」
- 最大ファイルサイズは5MB

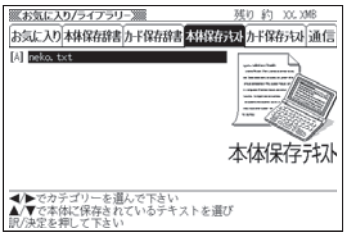
ファイルを本機に転送する前に、ファイル名を変更するなどして、条件に一致するようにしてください。

本機に転送する

「EX-wordテキストローダー」を使って、テキストファイルをパソコンから本機に転送します。（「電子の本をダウンロード」の転送のしかた➔ **115**ページ）。読みたいテキストファイルをドラッグアンドドロップしてください。

「EX-wordテキストローダー」をインストールする前に本機とパソコンをつながないでください。誤動作の原因になります。
「EX-wordテキストローダー」のインストール ➔ **112**ページ

■ テキストファイルを読む

操　作	画　面
本機の電源を入れ、お気に入り／ライブラリーを2回押す	
◀ ▶で「本体保存テキスト」を選ぶ 本機のメモリーに転送したファイルの一覧が表示されます。 • SDメモリーカードに転送した場合は「カード保存テキスト」を選びます。	本機の画面 
▲ ▼で読みたいファイルを選び、訳／決定を押す	

- しおりの機能が使えます。➔ **119**ページ
- ジャンプ機能（➔ **67**ページ）を使って文章中のことばの意味を調べるなど、本機ならではの使いかたができます。
- 文字サイズの変更（➔ **85**ページ）、画面分割（➔ **69**ページ）、レイアウトの変更（➔ **88**ページ）もできます。ズームはできません。

次ページに続く

■ 本機の記憶容量を増やす

市販のSDメモリーカードを使って、本機の記憶容量を増やすことができます。

• SDロゴは商標です。

本機での動作確認済みのSDメモリーカード

《株式会社　東芝》
SD-B512MT6　SD-B001GT6
SD-B512MT4　SD-B001GT4
《サンディスク　株式会社》
SDSDB-128-J60　SDSDB-256-J60　SDSDB-512-J60
SDSDB-1024-J60　SDSDH-512-903　SDSDH-1024-903
SDSDX3-1024-903
（2007年8月現在）

• 最新の情報はカシオホームページ（http://casio.jp/support/exword/info.html）でご確認ください。

【重要】

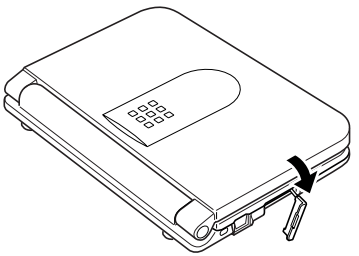
- 必ずSDメモリーカードをお使いください。
  他のメモリーカードを使った場合の動作保証はできません。
- SDメモリーカードにアクセス中は、以下のことをしないでください。
  - SDメモリーカードの抜き差し
  - USBケーブルの抜き差し
  - 本機やパソコンの強制終了
  -「EX-wordテキストローダー」（➔ **112**ページ）、「EX-wordライブラリー」（➔ **126**ページ）およびWindowsの強制終了
- SDメモリーカードには、裏表、前後の方向があります。
  方向をまちがって無理に入れようとすると破損の原因になります。
- SDメモリーカードの取扱説明書もお読みください。
- 書込み禁止スイッチを「解除」にしてお使いください。
  動作中にファイルを書き込むため、「解除」になっていないとエラーとなり動作が止まってしまいます。
- SDメモリーカードによっては、フォーマットが必要です。この場合、SDメモリーカードをセットし本機の電源を入れるとメッセージが表示されます。フォーマットしてよければメッセージにしたがって操作してください。（フォーマットすると、SDメモリーカードの内容は失われます。フォーマットしてよいか確認してから操作を進めてください。）
- パソコンからSDメモリーカードにファイルを転送した場合のファイル容量は、本体のメモリーに転送した場合と異なります。（SDメモリーカードの規格によるもので、問題ありません。）
- SDメモリーカードにファイルを転送する場合、「EX-wordライブラリー」使用時に表示されるサイズより多くの容量が必要になることがあります。
- SDメモリーカードに別売ソフトを転送すると、システムの都合上、別売ソフトの容量が必要メモリー容量として表記された数値より増加します。
- 電池が消耗しているときにSDメモリーカードを使うと、SDメモリーカードの種類により、電池消耗のメッセージが表示されないまま画面が消えてしまうことがあります。その場合は、新しい電池と交換してください。

次ページに続く

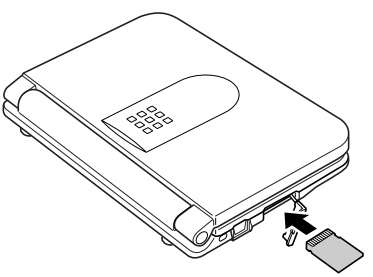
SDメモリーカードをセットする

1 本機の電源を切る
必ず電源を切ってください。

2 SDメモリーカードカバーを開ける



3 SDメモリーカードの切り欠きの向きを図のようにして、SDメモリーカード挿入部にしっかり押し込む



4 SDメモリーカードカバーを閉める

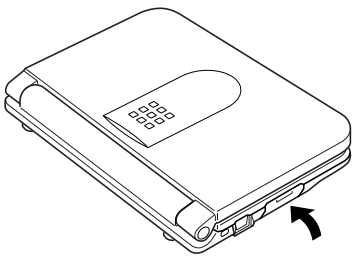
- SDメモリーカード挿入部に、SDメモリーカード以外のものを入れないでください。故障の原因になります。
- 万一、SDメモリーカード挿入部に水や異物が入った場合は、本機の電源を切り、電池を取り出して、販売店またはカシオテクノ修理相談窓口にご連絡ください。

SDメモリーカードを取り出す

1 本機の電源を切る
必ず電源を切ってください。

2 SDメモリーカードカバーを開ける

3 SDメモリーカードを押し込む
SDメモリーカードが少し出てきます。



4 SDメモリーカードを引き抜く

- SDメモリーカードにアクセス中に取り出さないでください。
  ファイルが正しく転送されない、SDメモリーカードが破損するなどの原因になります。
- 無理に引き抜かないでください。本機やSDメモリーカードの破損の原因になります。

次ページに続く

■ 本機の辞典の数を増やす

別売のCD-ROMやデータカードのエクスワードデータプラス、エクスワードデータプラス2対応ソフトを使って、本機の辞典の数を増やすことができます。

どんな別売ソフトがあるか調べる

別売ソフトの情報は、カシオホームページに掲載されています。
以下のサイトをご覧ください。
http://casio.jp/exword/

- 別売ソフトによっては、本機の記憶容量（「仕様」➔ **197**ページ）を市販のSDメモリーカードで増やす必要があります。

別売ソフトを購入したら

必ずソフトの取扱説明書をお読みください。

- 別売ソフトには、本機の機能の一部に対応していないものがあります。
- 別売ソフトでは、選択項目名や操作などが電子辞書本体と一部異なる場合があります。この場合は、画面下部に表示されるメッセージに従って操作してください。

「EX-wordライブラリーソフト」をインストールする

エクスワードデータプラス、エクスワードデータプラス2対応ソフトをお使いいただくには、パソコンに「EX-wordライブラリーソフト」をインストールする必要があります。
「EX-wordライブラリーソフト」は、ソフトのCD-ROMにあります。
ソフトの取扱説明書をお読みになり、インストールしてください。